

国道 34 号
神 埼 佐 賀 拡 幅

平成 25 年 10 月 30 日

国土交通省 九州地方整備局

目 次

1. 事業の概要	道路-8- 1
(1) 国道 34 号の概要	道路-8- 1
(2) 国道 34 号神埼佐賀拡幅の概要	道路-8- 2
2. 事業の必要性	道路-8- 3
(1) 事業を巡る社会情勢等の変化	道路-8- 3
(2) 事業の効果・必要性	道路-8-10
(3) 事業の投資効果	道路-8-18
(4) 事業の進捗状況	道路-8-19
3. 事業進捗の見込み	道路-8-21
(1) 今後の事業の見通し	道路-8-21
(2) 地域の協力体制	道路-8-21
(3) 環境・景観への取り組み状況	道路-8-22
4. コスト縮減や代替案立案等	道路-8-23
5. 対応方針（原案）	道路-8-23
巻末資料	道路-8-24

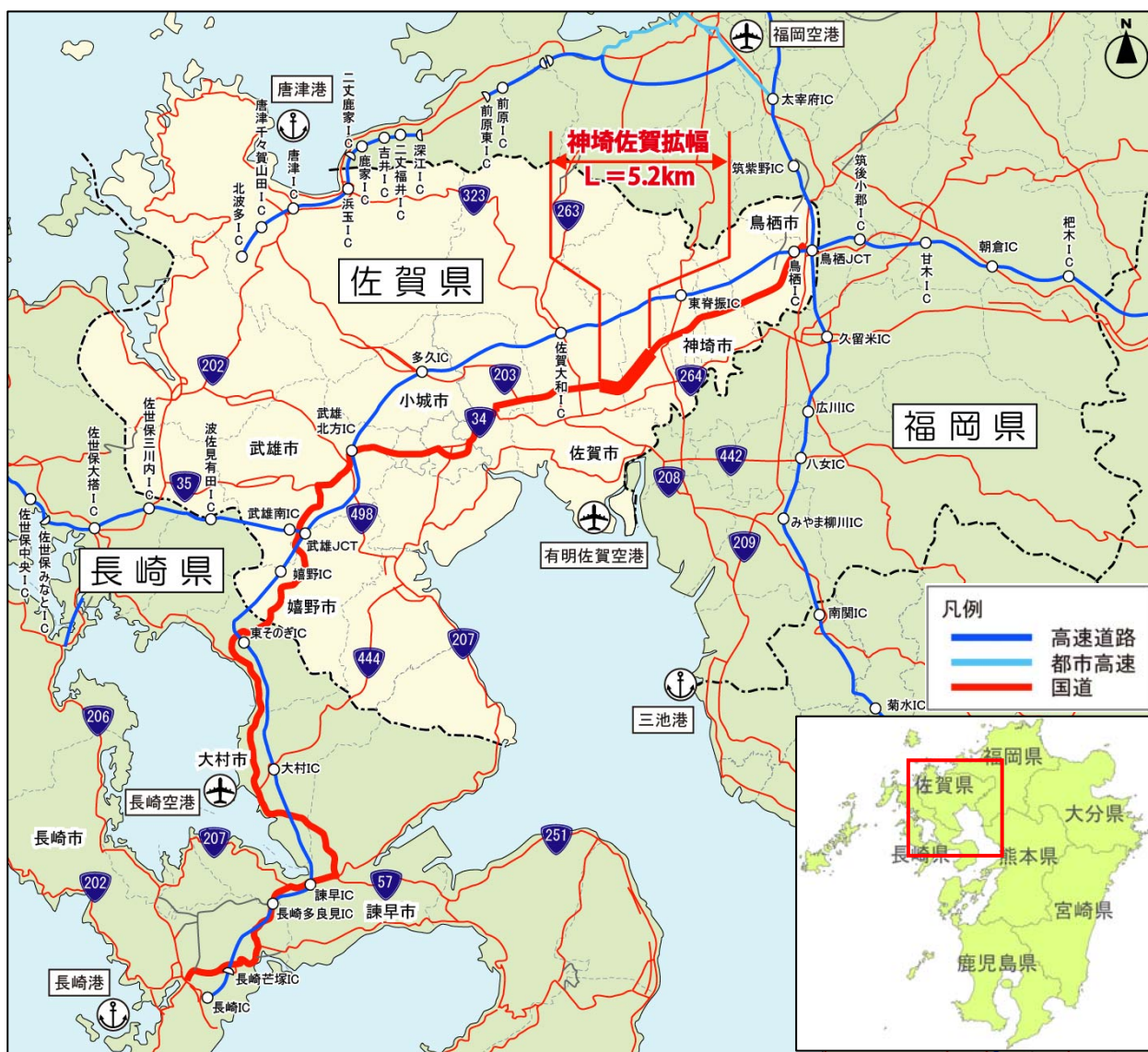
1. 事業の概要

(1) 国道34号の概要

国道34号は、佐賀県鳥栖市を起点とし、佐賀市、武雄市、大村市、諫早市を經由して、長崎市に至る総延長135kmの主要幹線道路である。

本路線は、佐賀県内の主要都市相互を連絡しており、人流や物流を支える基盤として、県内の社会、経済、文化活動に大きな役割を果たす路線である。

本路線のうち、佐賀市東部および神崎市においては、近年、交通需要の増大に伴い交通渋滞が慢性化しており、交通渋滞の解消や交通安全を確保し、良好な市街地を形成することが求められている。



▲ 位置図

(2) 国道34号神埼佐賀拡幅の概要

1) 概要

神埼佐賀拡幅は、佐賀市東部や神崎市における国道34号の交通混雑の緩和や交通安全性の向上等を目的とした、完成4車線の拡幅事業である。これまでにL=5.2kmのうち上犬童交差点～堀立西交差点間(L=0.8km)を平成18年3月に、堀立西交差点～下淵交差点(L=2.1km)を平成22年10月に4車線で供用している。

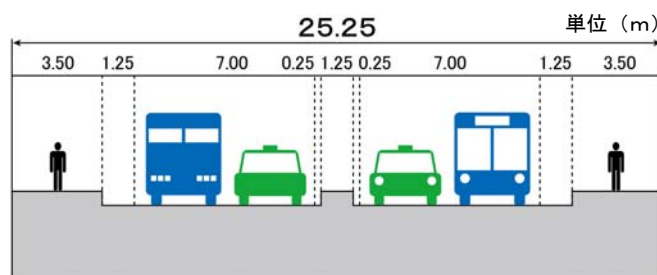


▲ 路線概要図

2) 計画諸元

事業名	国道34号神埼佐賀拡幅	
区間	起点	佐賀県神崎市神埼町本告牟田
	終点	佐賀県佐賀市兵庫町大字淵
延長	L=5.2km	
幅員	W=25.25m	
道路規格	(佐賀市側) 第4種第1級	(鳥栖市側) 第3種第1級
設計速度	V=60km/h	V=80km/h
車線数	4車線	
計画交通量	①35,300台/日 ②35,100台/日 ③23,100台/日 ④34,600台/日	

3) 標準断面図



2. 事業の必要性

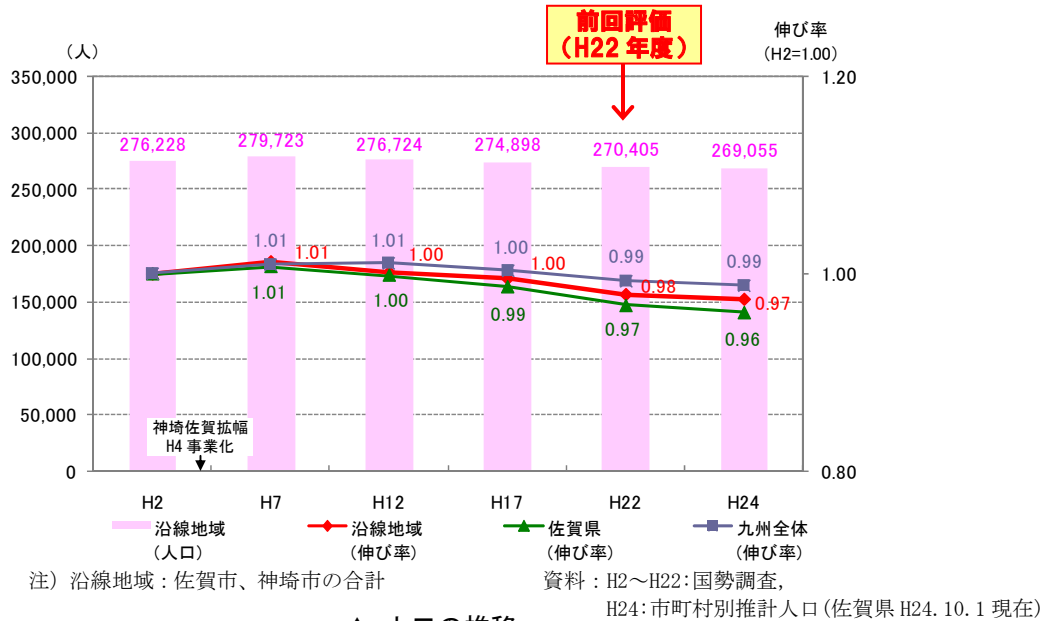
(1) 事業を巡る社会情勢等の変化

1) 地域の概況

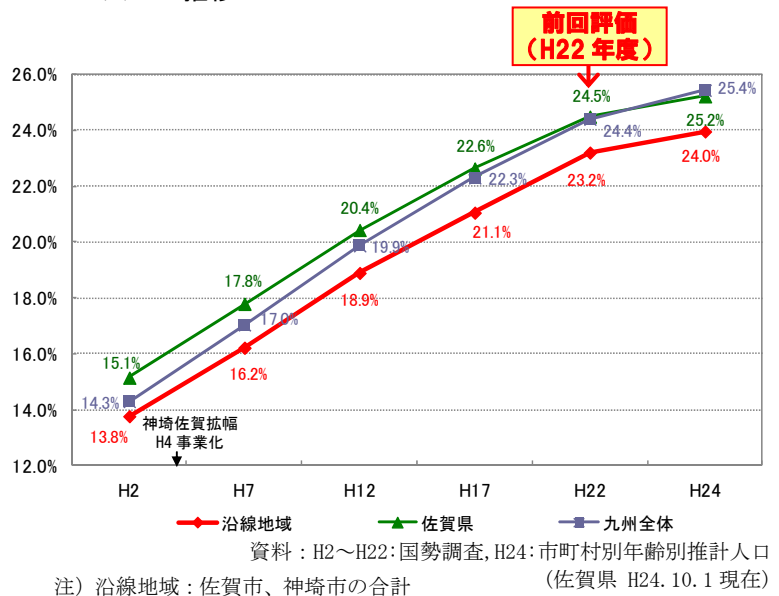
①人口

沿線地域の人口は、平成7年以降減少傾向となっているが、佐賀県全体と比較すると減少の割合は小さい。

沿線地域の高齢化率は21%を超えており、「超高齢社会」を迎えている。



▲ 人口の推移



▲ 高齢化率の推移

▼ 高齢化に関する用語の説明

区分	65歳以上人口割合
高齢化社会	7%～14%
高齢社会	14%～21%
超高齢社会	21%～

資料：WHO（世界保健機関）の定義

▼ 人口及び高齢人口（65歳以上）の推移

	居住人口(人)						高齢人口(人)					
	H2	H7	H12	H17	H22	H24	H2	H7	H12	H17	H22	H24
沿線地域	276,228	279,723	276,724	274,898	270,405	269,055	38,039	45,370	52,288	57,876	62,743	64,464
佐賀市	243,726	246,674	243,076	241,361	237,506	236,620	32,786	39,250	45,317	50,175	54,548	55,995
神埼市	32,502	33,049	33,648	33,537	32,899	32,435	5,253	6,120	6,971	7,701	8,195	8,469
佐賀県	877,851	884,316	876,654	866,369	849,788	843,505	132,972	157,329	179,132	196,108	208,096	212,714
九州全体	13,295,859	13,423,785	13,445,561	13,352,934	13,203,965	13,144,000	1,900,733	2,287,317	2,672,207	2,977,920	3,221,771	3,343,000

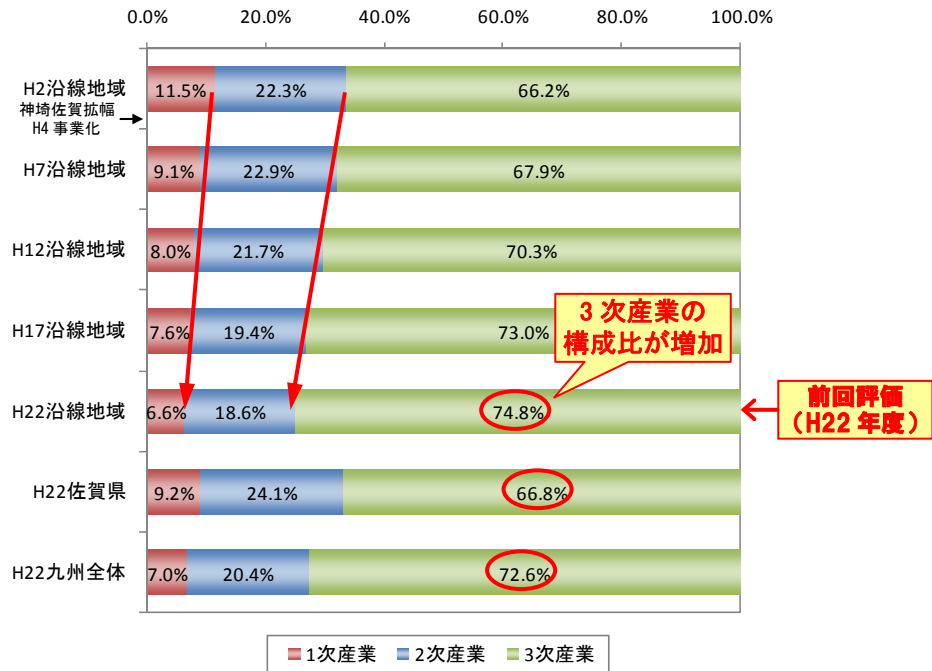
注) 沿線地域：佐賀市、神埼市の合計

資料：H2～H22：国勢調査，H24：市町村別年齢別推計人口(佐賀県 H24. 10. 1 現在)

②産業

◆産業別従業人口

沿線地域の第3次産業の従業人口構成比は増加傾向であり、平成22年では74.8%となっている。佐賀県全体や九州全体と比較しても第3次産業の従業人口構成比は高い水準にある。



▲ 産業別従業人口構成比の推移

▼ 産業別従業人口の推移

		従業人口(人)		
		1次産業	2次産業	3次産業
沿線地域	H2	15,904	30,685	91,189
	H7	13,226	33,146	98,181
	H12	11,475	31,197	100,860
	H17	10,700	27,370	102,900
	H22	9,115	25,867	104,056
佐賀市	H2	13,065	26,837	85,564
	H7	11,029	28,782	91,706
	H12	9,441	26,700	93,771
	H17	8,784	23,024	95,483
	H22	7,550	21,821	96,337
神崎市	H2	2,839	3,848	5,625
	H7	2,197	4,364	6,475
	H12	2,034	4,497	7,089
	H17	1,916	4,346	7,417
	H22	1,565	4,046	7,719
佐賀県	H2	66,142	122,165	230,003
	H7	56,811	130,102	251,285
	H12	49,622	120,092	260,093
	H17	46,558	108,013	271,517
	H22	37,876	99,532	276,236
九州全体	H2	754,428	1,637,615	3,747,390
	H7	646,161	1,675,814	4,089,200
	H12	539,793	1,567,303	4,208,436
	H17	505,340	1,367,099	4,328,764
	H22	418,232	1,227,949	4,364,743

注) 沿線地域：佐賀市、神埼市の合計
資料：H2～H22：国勢調査

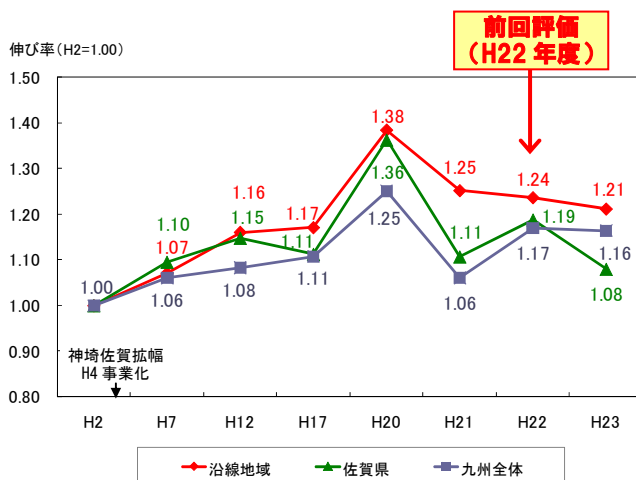
◆ 製造品出荷額

沿線地域の製造品出荷額の伸び率は、平成2年と比較すると増加しており、佐賀県全体や九州全体を上回る伸びを示している。

更に、近年は神埼佐賀拡幅北側に位置する久保泉第2工業団地の分譲を進めており、来年には海苔の小売大手である山本海苔店の加工工場の進出が決定している。



▲ 工業団地の位置図



注) 沿線地域：佐賀市、神埼市の合計 資料：H2～H22：工業統計調査
H23：経済センサス

▲ 製造品出荷額の推移

▼ 製造品出荷額の推移

	製造品出荷額(億円)								
	H2	H7	H12	H17	H20	H21	H22	H23	
沿線地域	2,705	2,897	3,139	3,166	3,743	3,385	3,343	3,276	
佐賀市	2,279	2,393	2,317	2,194	2,626	2,391	2,372	2,408	
神崎市	426	504	821	972	1,117	994	971	868	
佐賀県	14,037	15,372	16,109	15,616	19,121	15,535	16,670	15,155	
九州全体	182,370	193,275	197,541	201,981	228,000	193,471	213,413	212,217	

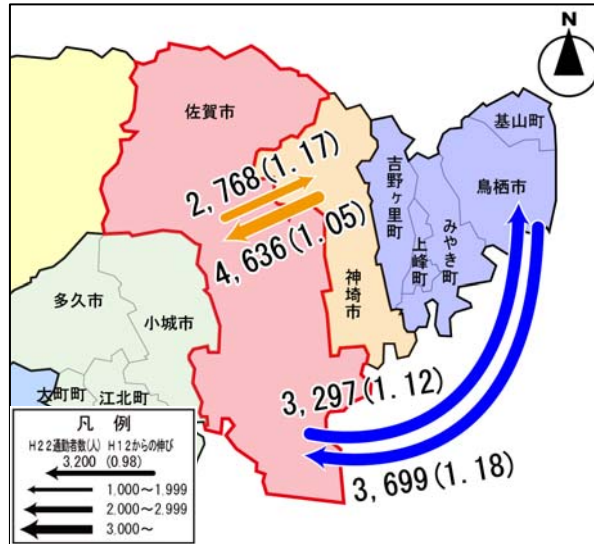
注) 沿線地域：佐賀市、神埼市の合計

資料：H2～H22：工業統計調査
H23：経済センサス

③通勤・通学

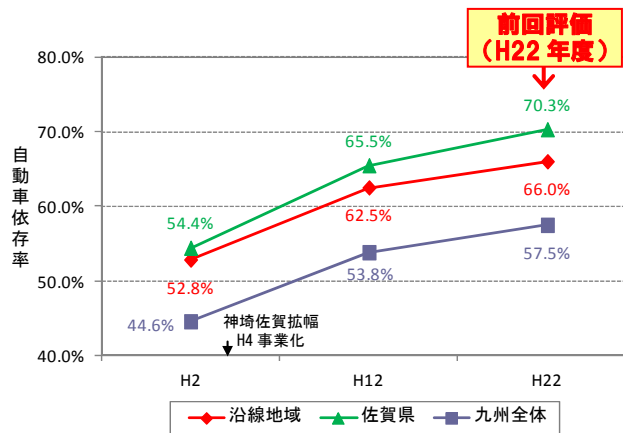
沿線地域である佐賀市⇄神崎市間の通勤・通学者数は平成12年から平成22年にかけて5～17%増加しており、鳥栖地域から佐賀市への通勤・通学者数も平成12年に比べ18%増加している。

また、沿線地域の通勤・通学時に自動車を利用している人の割合は、平成2年以降増加傾向にあり、平成22年では約66%を占めており、九州全体（約58%）よりも自動車への依存率は高い。



資料：H12、H22 国勢調査

▲ 通勤・通学流動



注) 沿線地域：佐賀市、神崎市の合計 資料：H2～H22 国勢調査

▲ 通勤・通学時の自動車依存率の推移

▼ 通勤・通学時の交通手段別利用者数の推移

	年次	常住地による15歳以上自宅外就業者・通学者の利用交通手段(人)							合計
		徒歩	鉄道	バス	自動車	二輪車	自転車	その他	
沿線地域	H2	9,621	3,187	5,895	66,645	9,045	30,931	799	126,123
	H12	7,445	3,482	4,332	85,708	5,006	29,615	1,578	137,166
	H22	6,068	4,244	3,708	85,680	3,396	25,500	1,258	129,854
佐賀市	H2	8,905	2,349	5,038	57,581	8,139	28,655	715	111,382
	H12	6,967	2,504	3,698	73,510	4,537	27,434	1,432	120,082
	H22	5,589	3,283	3,279	73,533	3,044	24,020	1,108	113,856
神崎市	H2	716	838	857	9,064	906	2,276	84	14,741
	H12	478	978	634	12,198	469	2,181	146	17,084
	H22	479	961	429	12,147	352	1,480	150	15,998
佐賀県	H2	34,055	23,985	27,629	211,378	22,293	65,415	3,750	388,505
	H12	25,094	24,003	16,969	273,872	12,281	60,890	5,323	418,432
	H22	20,646	23,486	11,943	279,723	8,435	49,320	4,533	398,086
九州全体	H2	684,600	590,973	795,008	2,742,896	451,690	795,396	93,783	6,154,346
	H12	533,744	584,152	636,441	3,553,327	344,440	840,300	110,183	6,602,587
	H22	454,315	549,033	509,994	3,526,726	283,176	715,962	96,728	6,135,934

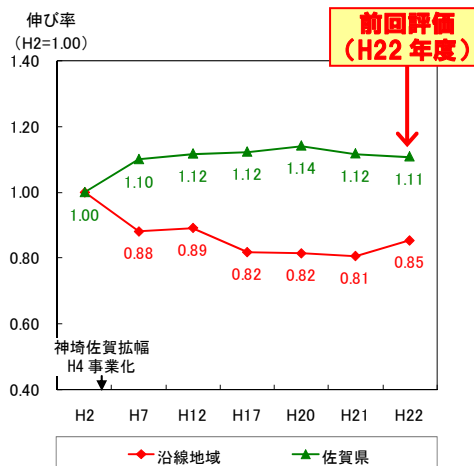
注) 沿線地域：佐賀市、神崎市の合計

資料：H2～H22 国勢調査

④観光

◆観光客数の変化

沿線地域の観光客数は、平成2年～平成21年までは減少傾向であったが、平成22年では平成21年に比べ4%増加している。



注) 沿線地域：佐賀市、神埼市の合計

資料：H2～H22：佐賀県観光客動態調査

▼観光客数の推移

	観光客数(千人)						
	H2	H7	H12	H17	H20	H21	H22
沿線地域	7,803	6,878	6,963	6,389	6,360	6,297	6,665
佐賀市	5,685	5,773	6,044	5,432	5,280	5,271	5,389
神埼市	2,118	1,104	919	957	1,080	1,025	1,276
佐賀県	26,999	29,705	30,169	30,321	30,821	30,177	29,934

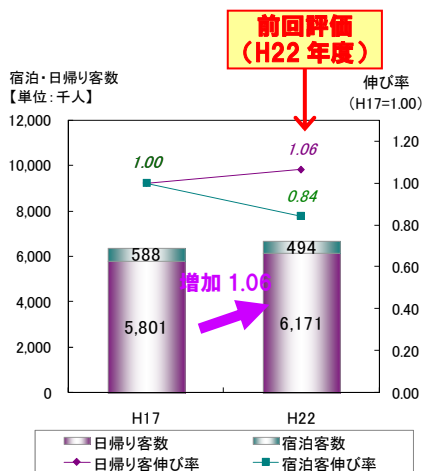
注) 沿線地域：佐賀市、神埼市の合計

資料：H2～H22：佐賀県観光客動態調査

▲沿線地域における観光客の伸び率

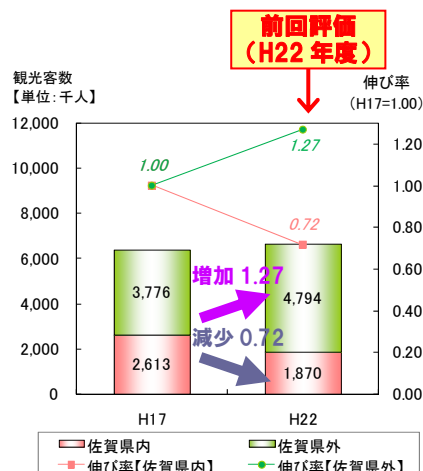
◆観光客数の内訳

沿線地域では、平成17年に比べ平成22年では、日帰り観光客が約6%増加している。県内外の観光客数の内訳では、平成17年に比べ県外観光客が約27%増加している。



注) 沿線地域：佐賀市、神埼市の合計

資料：H17, H22：佐賀県観光客動態調査



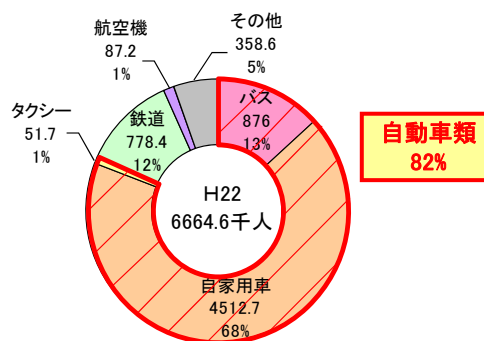
注) 沿線地域：佐賀市、神埼市の合計

資料：H17, H22：佐賀県観光客動態調査

▲沿線地域の日帰り・宿泊観光客数と伸び率

◆交通機関別観光客数

沿線地域の観光客の8割以上が自動車類(自家用車、バス、タクシー)を利用している。



注) 沿線地域：佐賀市、神埼市の合計

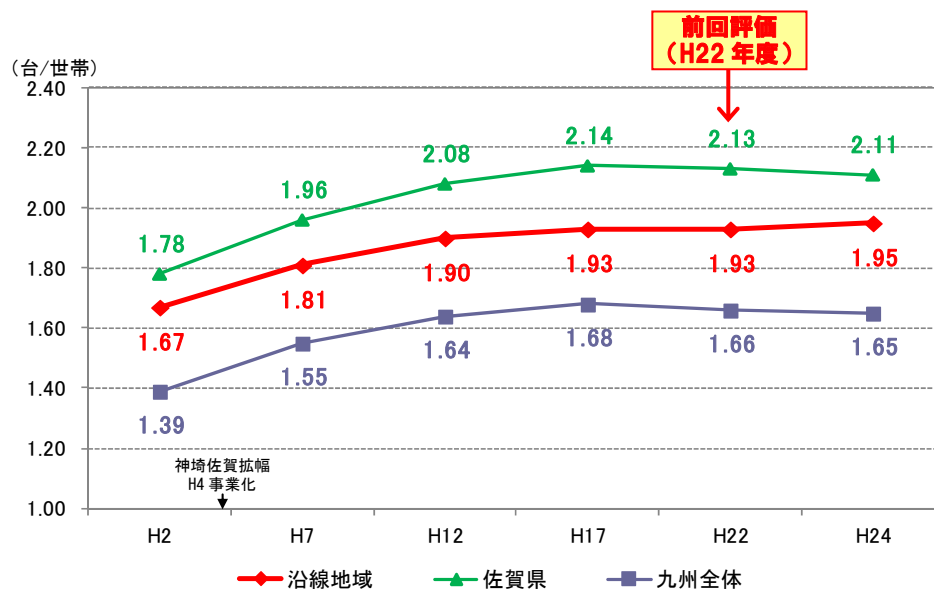
資料：H22 佐賀県観光客動態調査

▲利用交通手段別観光客数

2) 交通状況の変化

① 一世帯あたりの自動車保有台数

一世帯あたりの自動車保有台数は増加傾向であり、九州全体よりも高い。



資料：H2～H24：自動車保有車両数、軽自動車車両数
H2～H22：国勢調査、H24：九州各県推計人口（佐賀県 H24. 10. 1 現在）

▲ 一世帯あたり自動車保有台数の推移

▼ 自動車保有台数の推移

	自動車保有台数(台)					
	H2	H7	H12	H17	H22	H24
沿線地域	142,489	166,719	180,856	189,947	196,898	199,753
佐賀市	124,635	145,664	157,460	164,698	170,160	172,878
神埼市	17,854	21,055	23,396	25,249	26,738	26,875
佐賀県	447,240	525,015	578,794	614,343	627,403	633,187
九州全体	6,185,927	7,372,219	8,184,782	8,693,505	8,835,862	8,916,881

注) 沿線地域：佐賀市、神埼市の合計

資料：H2～H24：自動車保有車両数、軽自動車車両数

▼ 世帯数の推移

	世帯数(世帯)					
	H2	H7	H12	H17	H22	H24
沿線地域	85,148	91,860	95,101	98,214	101,912	102,614
佐賀市	76,495	82,452	85,003	87,731	91,208	91,840
神埼市	8,653	9,408	10,098	10,483	10,704	10,774
佐賀県	251,225	267,862	278,306	287,431	295,038	299,776
九州全体	4,437,208	4,743,764	4,997,557	5,164,018	5,324,342	5,409,208

注) 沿線地域：佐賀市、神埼市の合計

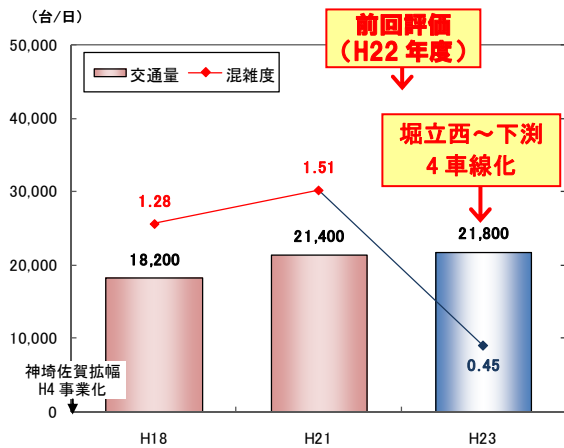
資料：H2～H22：国勢調査、H24：九州各県推計人口（佐賀県 H24. 10. 1 現在）

②交通量と混雑度

神埼佐賀拡幅の区間交通量は、事業化以降も経年的に増加傾向を示しており、事業中区間では混雑度が「1.74」にまで達している。

前回の事業評価以降に供用した、堀立西交差点～下湫交差点では交通量が微増する一方で、拡幅による交通容量増加により、混雑度が「0.45」に低下している。

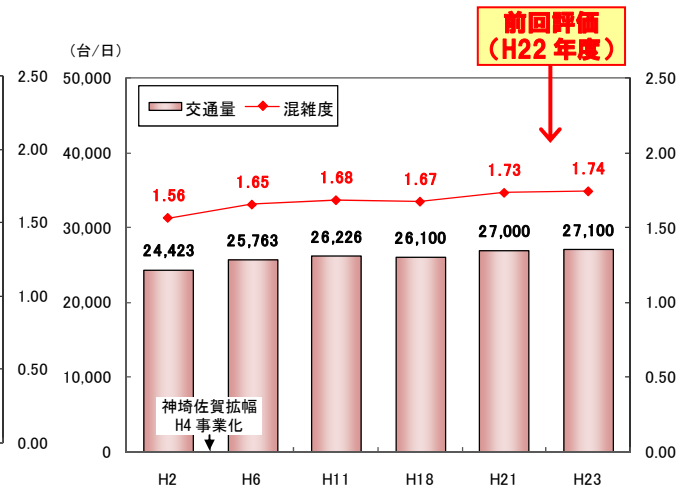
【①堀立西～下湫（供用区間）】



※地点名称：国道 34 号佐賀市兵庫町若宮

資料：H18～H23：佐賀国道事務所調査結果

【②大町橋～上犬童（事業中区間）】



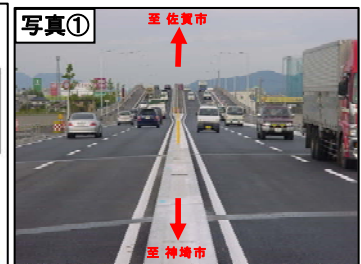
※地点名称：国道 34 号神崎市神崎町本告牟田

資料：H2～H11：道路交通センサ
H18～H23：佐賀国道事務所調査結果

▲ 交通量と混雑度の変化



▲ 事業区間図



4車線化によって
走行性、安全性が向上

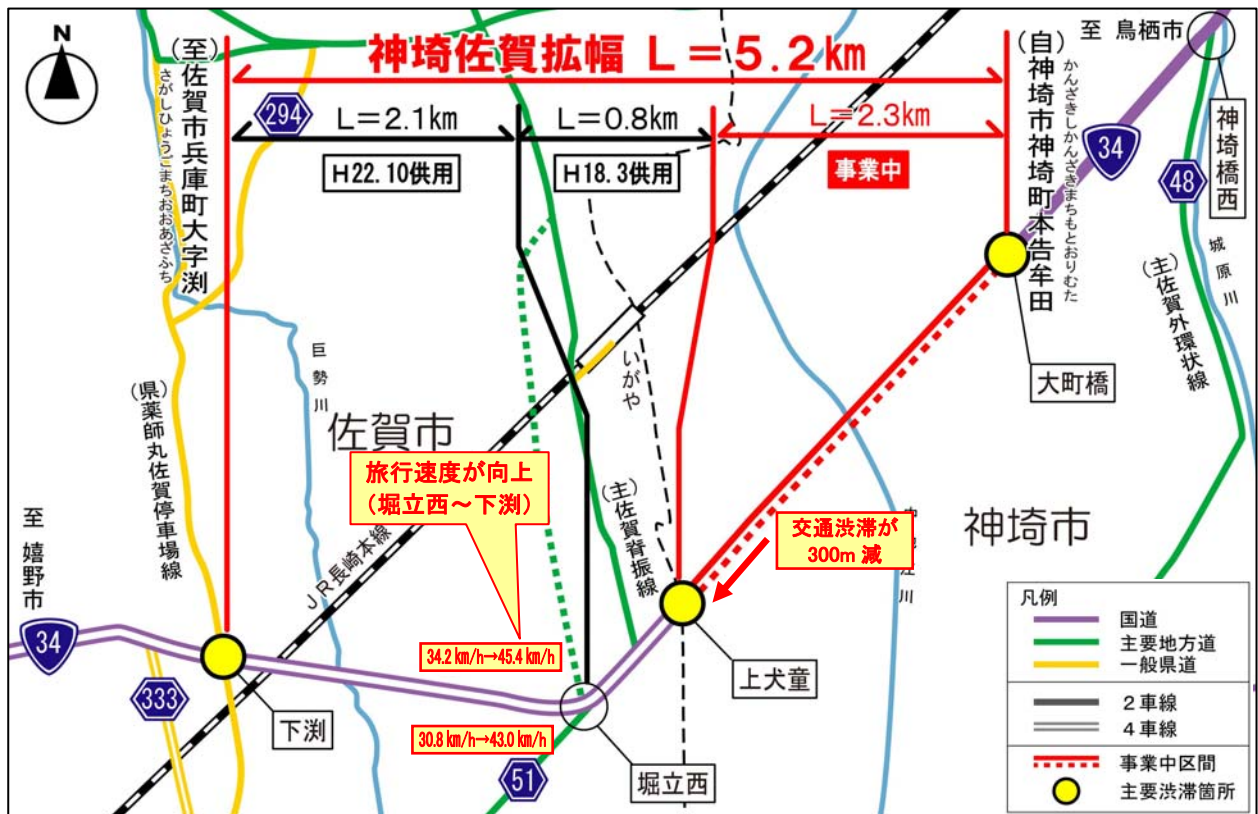
※H25. 8. 9 現地状況

(2) 事業の効果・必要性

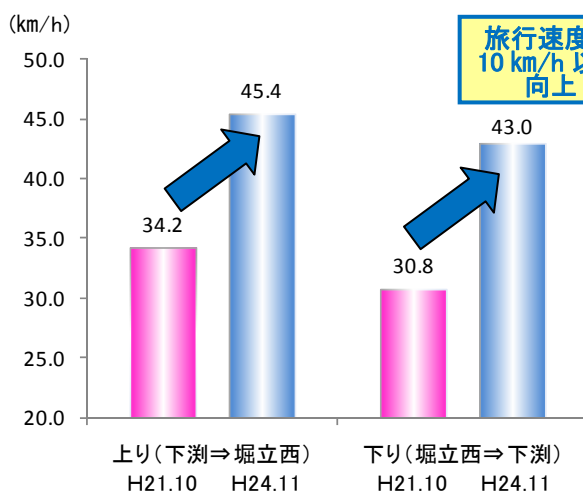
効果1：交通混雑の緩和（既に発現した効果）

平成18年3月の部分供用（上犬童～堀立西：L=0.8km）によって、「上犬童交差点」で発生していた交通渋滞が大幅に緩和した。（神崎市→佐賀市：470m→170m）

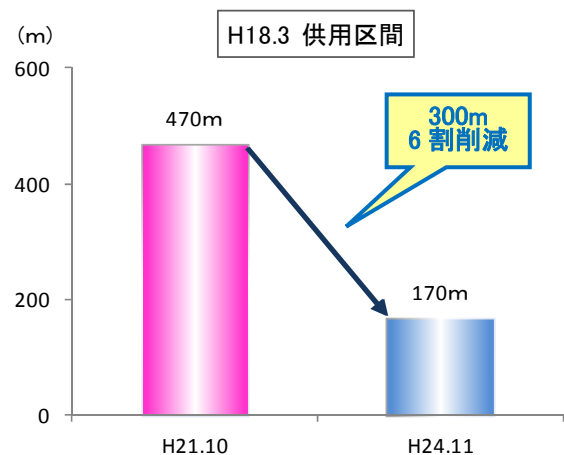
更に、平成22年10月の部分供用（堀立西～下淵：L=2.1km）によって、同区間の旅行速度が10km/h以上も向上するなど、走行性が大幅に改善した。



▲ 交通渋滞の緩和と旅行速度の向上の状況



▲ 堀立西～下淵の供用による旅行速度の向上



▲ 上犬童～堀立西の供用による交通渋滞の緩和

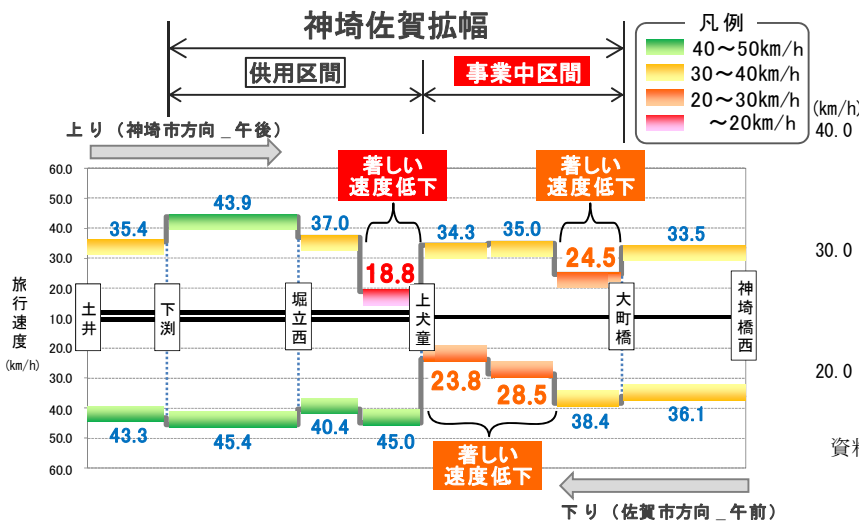
効果1：交通混雑の緩和（今後期待される効果）

事業中区間では、現在交通混雑の発生により走行性が著しく低下しているが、4車線化に伴い交通混雑が緩和する事で、走行性の大幅な向上が期待できる。



※H25. 8. 9 現地状況

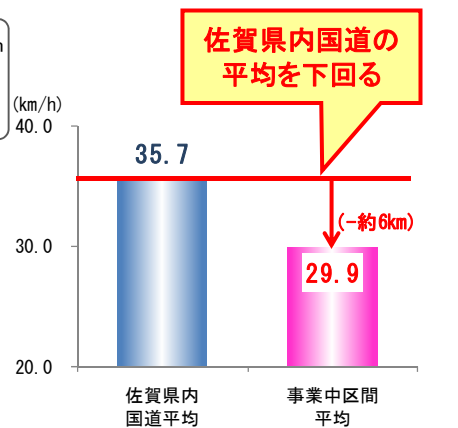
▲ 速度低下の発生状況



資料：民間プローブデータ (H24. 4-H25. 3)

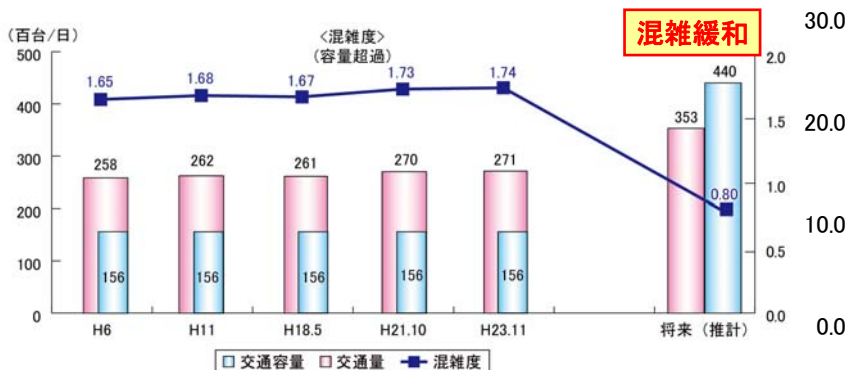
▲ 区間別ピーク時旅行速度

▲ 事業中区間の混雑



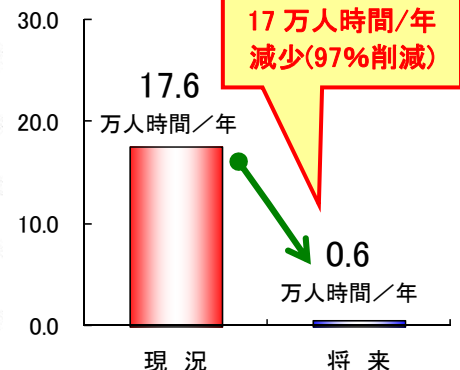
資料：佐賀県内国道平均はH22 道路交通センサス、事業中区間の平均は民間プローブデータ (H24. 4-H25. 3)

▲ 混雑時旅行速度の比較



資料：H6, H11：道路交通センサス
H18, H21, H23：佐賀国道事務所交通量観測結果、将来交通量推計結果

▲ 事業中区間の混雑度変化



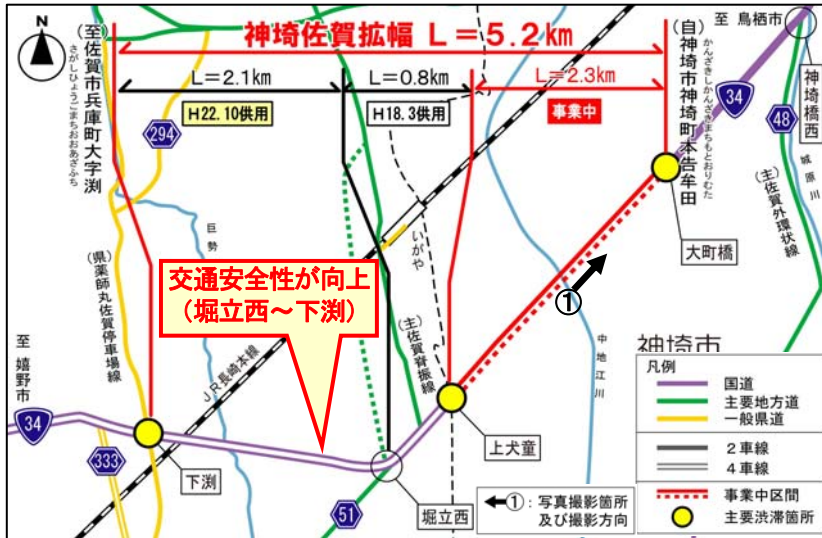
資料：佐賀国道事務所交通量観測結果、民間プローブデータ (H24. 4-H25. 3)、将来交通量推計結果

▲ 渋滞損失時間削減効果

効果2：交通安全性の向上（既に発現した効果）

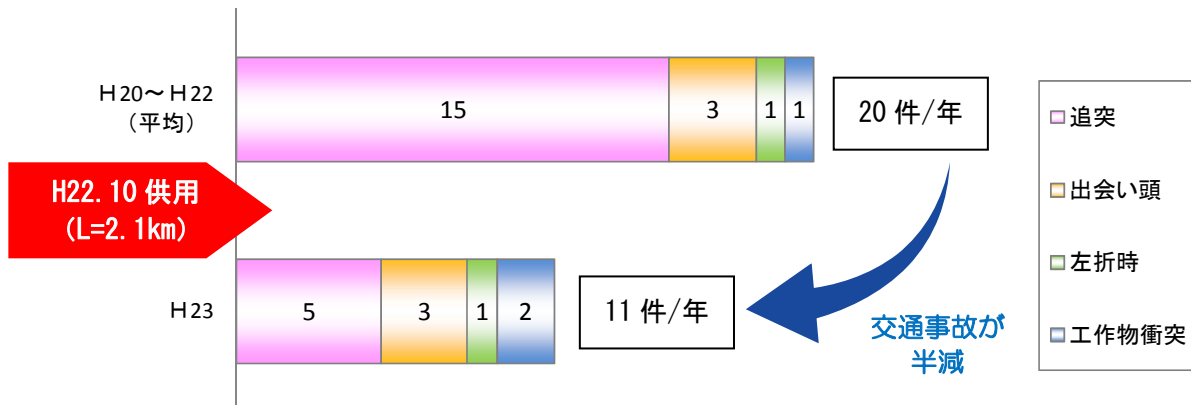
平成22年10月の部分供用（堀立西～下瀧：L=2.1km）によって、同区間の交通事故が概ね半減しており、特に「追突」事故が大幅に減少するなど安全性が向上した。

また、当該区間の自転車利用者から、安全に走行出来るようになったとの意見が多くあがっている。



※H25.8.9 現地状況

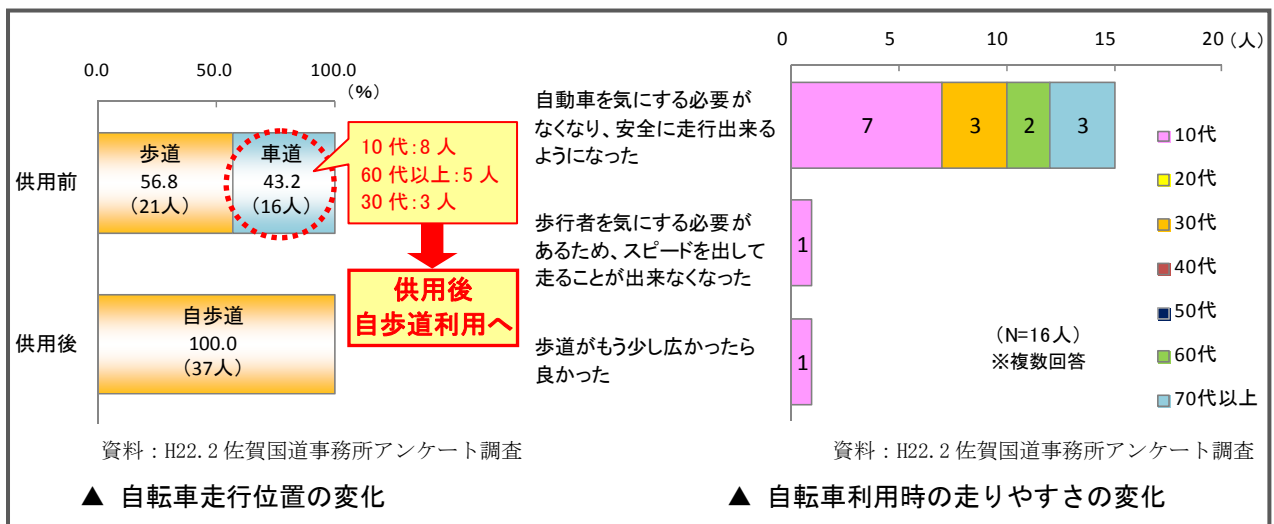
▲ 事業区間図



▲ 供用区間の死傷事故件数の変化
(堀立西交差点～下瀧交差点_H22.10供用区間)

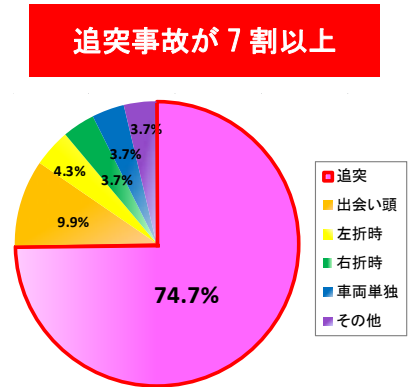
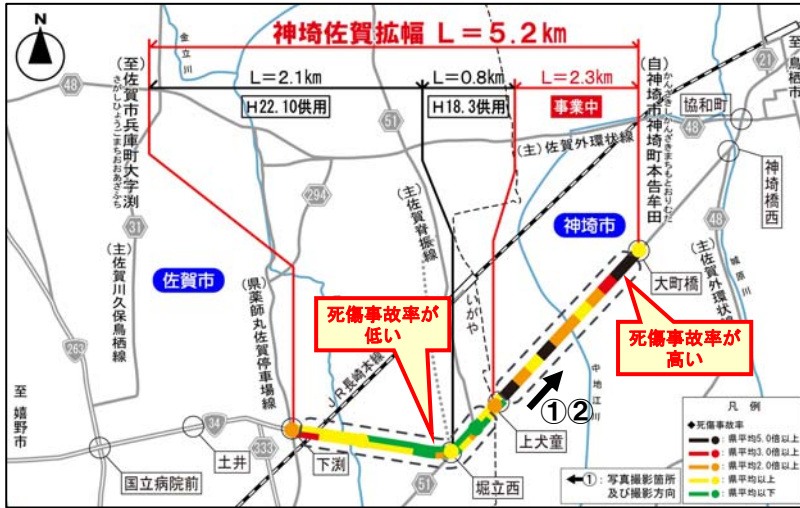
資料：交通事故統合データベース
(H20～H23の4年対象)

■ 自転車利用者の声



効果2：交通安全性の向上（今後期待される効果）

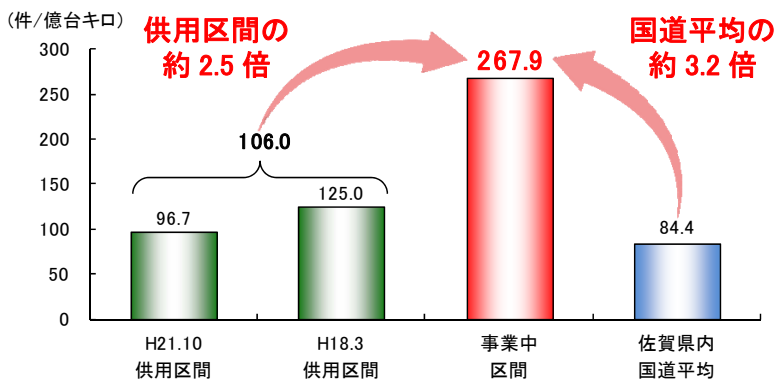
事業中区間では、供用区間や県内国道平均を大幅に上回る交通死傷事故が発生しているが、当該事業の整備によって交通死傷事故の減少に加え、歩行者等の安全性向上にも期待できる。



資料：交通事故統合データベース (H20～H23の4年対象)

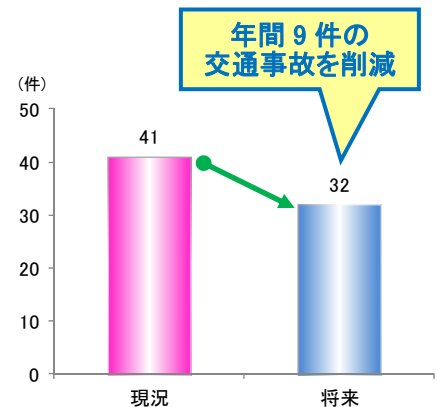
▲ 事業中区間の発生事故類型

▲ 死傷事故率の分布状況



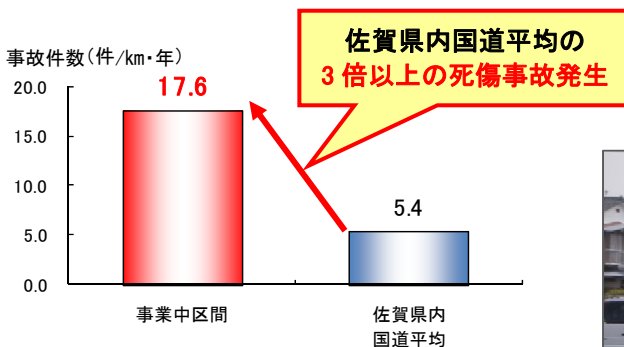
資料：交通事故統合データベース (H20～H23の4年平均)

▲ 交通事故発生状況



資料：交通事故統合データベース (H20～H23の4年平均)、将来交通量推計結果

▲ 事業中区間の事故削減効果



資料：交通事故統合データベース (H20～H23の4年平均)

▲ 近年の交通事故発生状況 (1kmあたりの死傷事故件数)



※H25.8.9 現地状況

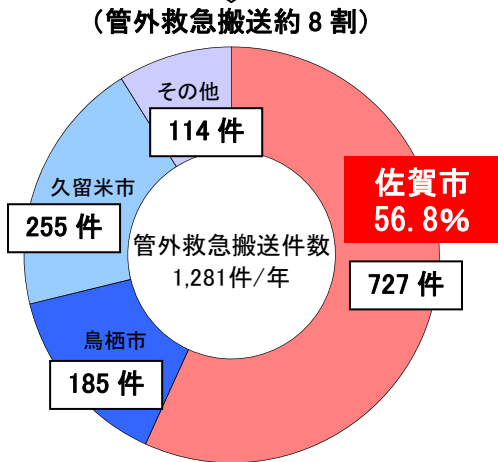
▲ 右折車による直進交通の阻害

効果3：救急医療活動の支援

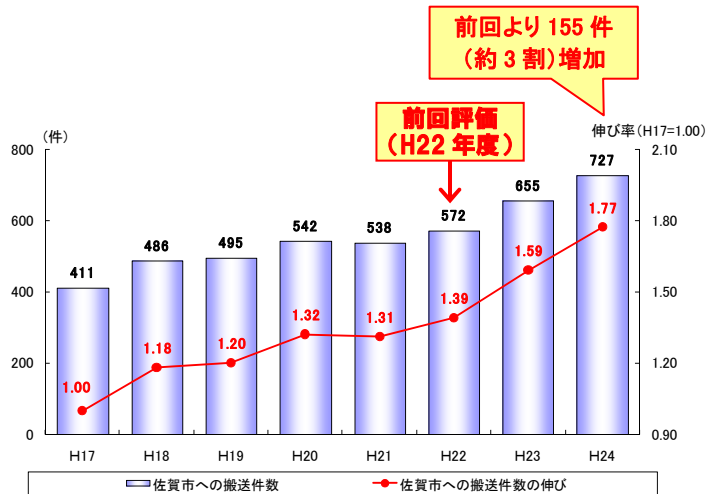
神埼地区からの救急搬送の約8割が管外搬送であり、その内の約6割が佐賀市内の高次救急医療施設に搬送されている。

更に、神埼地区から佐賀市内の高次救急医療施設への管外搬送は、経年的に増加傾向にあることから、事業中区間の整備により救急医療活動への支援が期待できる。

神埼地区の全救急搬送件数
1,622 件/年



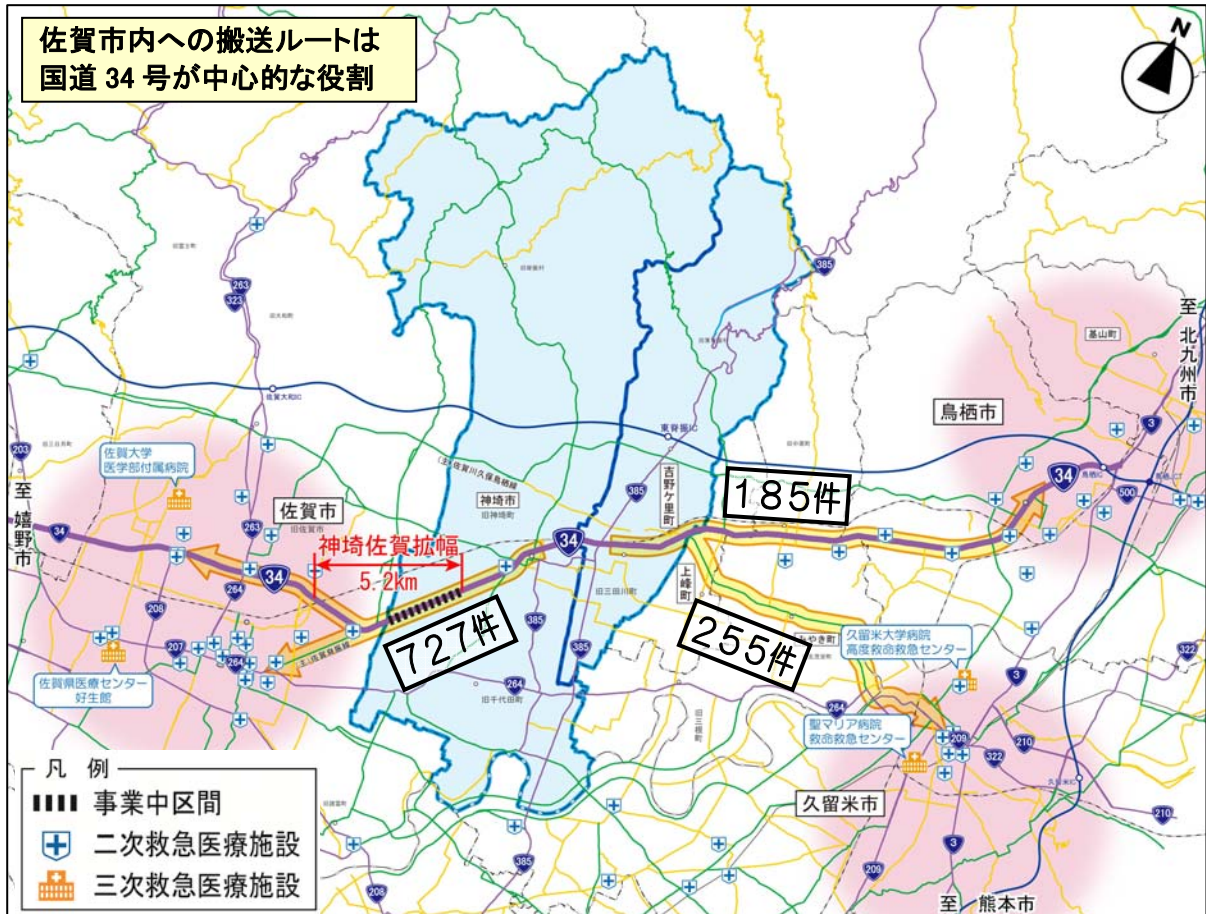
資料：神埼地区消防本部資料



資料：H17～H24：神埼地区消防本部資料

▲ 神埼地区の救急搬送実績 (H24)

▲ 神埼地区から佐賀市への救急搬送推移



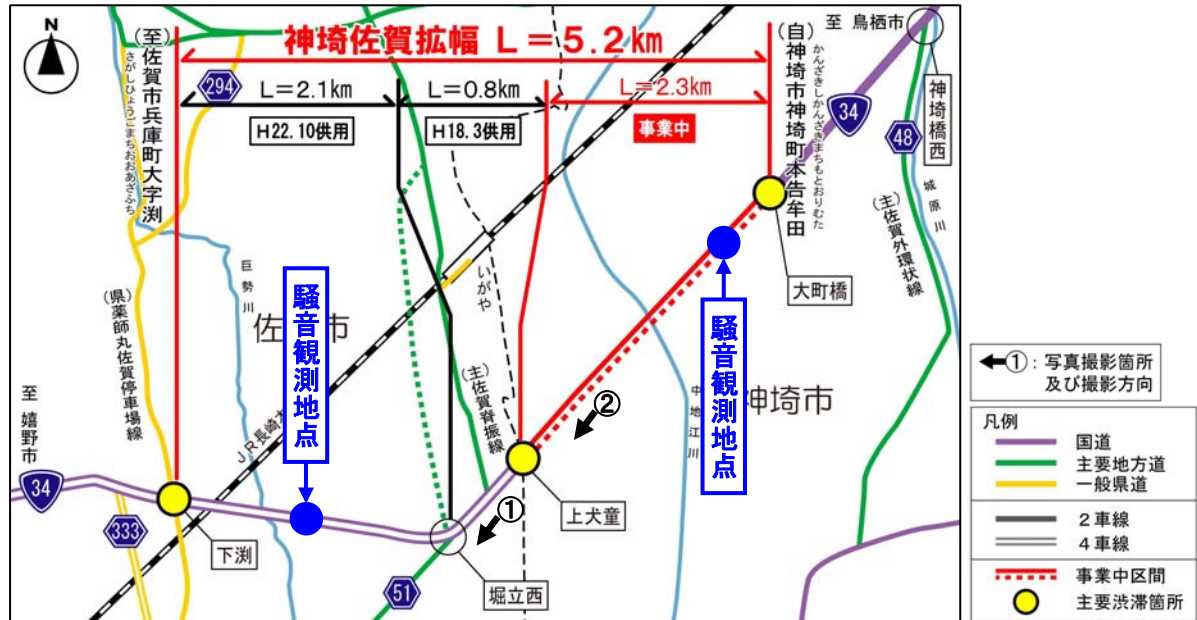
資料：佐賀県保健医療計画、福岡県保健医療計画、神埼地区消防本部資料

▲ 神埼地区の救急搬送実績 (H24) と高次医療施設の位置

効果4：沿道環境の改善

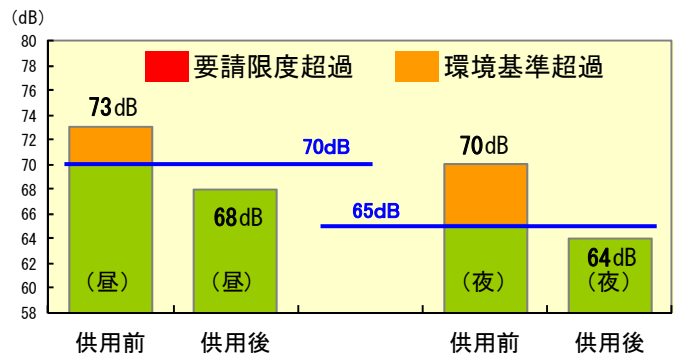
平成22年10月の部分供用（堀立西～下淵：L=2.1km）によって、同区間の騒音レベルは環境基準を下回っており、沿道環境が大幅に改善した。

事業中区間では、現在も騒音レベルが環境基準を超過しているが、4車線化および自転車歩行者道の整備により、沿道の騒音レベルの改善が期待される。



■ 既に発現した騒音レベル改善結果（供用区間）

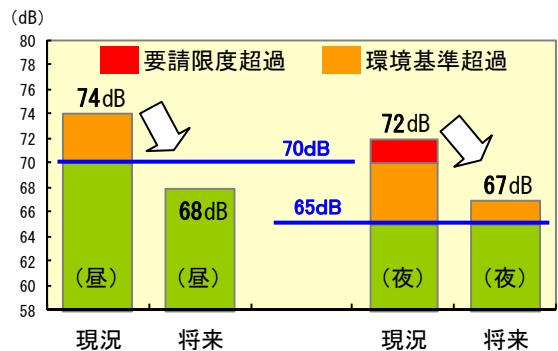
【沿道と走行車両の離れを確保】



▲ 供用区間の環境レベル観測結果

■ 今後期待される騒音レベル改善効果（事業中区間）

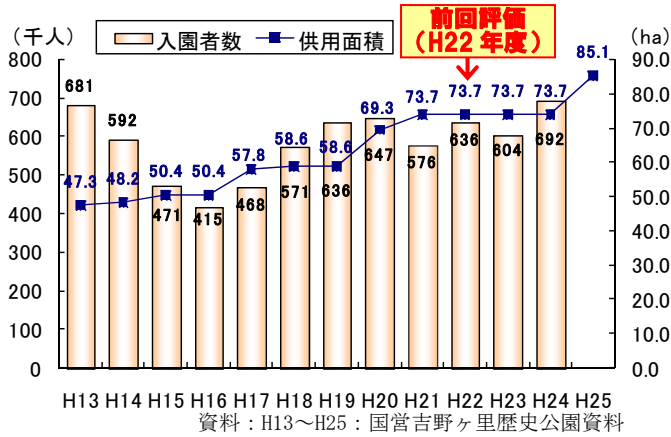
【家屋連担地域を大型車が通過】



▲ 事業中区間の騒音レベル予測効果

効果5：活力ある地域づくりの支援

神埼佐賀拡幅周辺には「国営吉野ヶ里歴史公園」や「兵庫北土地区画整理事業」などの拠点性の高い施設が集積している。これらの施設は今後も整備が進められ、観光や定住の促進が期待される。さらに、「バルーンフェスタ」や「長崎街道かんざき宿場まつり」などのイベントが開催されている。神埼佐賀拡幅により広域的な交流が促進され、地域の活性化への寄与も期待される。



年度	内容
S56	工業団地の検討着手
S61	文化財の発掘調査開始
H3	吉野ヶ里遺跡が特別史跡に指定
H4	事業着手
H4	都市計画決定
H7	工事着手
H13	歴史公園センター、北内郭、南内郭等供用
H14	環壕入口広場の一部供用
H15	環壕南広場(南のムラ)外周園路供用
H17	祭りの広場供用、利用促進行動計画策定
H18	南内郭広場の一部供用
H19	環壕南広場(南のムラ)、北墳丘墓、弥生くらし館供用
H24	古代植物館、古代の森(一部)供用

資料：国営吉野ヶ里歴史公園資料

▲ 国営吉野ヶ里歴史公園の入園者数と供用面積推移

▲ 国営吉野ヶ里歴史公園の沿革



■ 佐賀城本丸歴史館などの観光施設がオープン



■ 兵庫北土地区画整理事業やその周辺では段階的に整備が進展

既に、核となる大規模商業施設などは整備済み。

住居地域でも全区画で販売が終了。

凡例

- オープンした大型集客施設
- 兵庫北土地区画整理事業

ゆめタウン佐賀 (H18.12.7 オープン)

佐賀清和学園移転工事 (H26.1 移転新築予定)

トンボの池公園 (H25.7.18 オープン)

その他（B/Cで計測できない効果）

道路事業の整備効果			
分野	内容		定量化
経済	産業振興の支援	物流の効率化に貢献し、企業活動の活性化	沿線地域（佐賀市、神崎市）の製造品出荷額が約 110 億円増 [H17～H23] <製造品出荷額> H17：3,166 億円 H23：3,276 億円
		観光地までの移動が円滑になり、来訪者の利便性が向上	国営吉野ヶ里歴史公園の入園者数が約 22 万人増 [H17～H24] <国営吉野ヶ里歴史公園の入園者数> H17：46.8 万人 H24：69.2 万人
		商業施設立地の進展	商業施設（1,000m ² 以上）1 施設立地 [H17～H25] <商業施設> 平成 18 年にゆめタウン佐賀がオープン
暮らし	交通利便性の向上	沿線住民の満足度向上	自転車利用時の安全性向上を約 9 割が実感 [H22]
環境	生活環境の改善	自動車の走行性向上による環境への影響低減	CO ₂ 削減 : 3,459t-CO ₂ /年 [H42] NO ₂ 削減 : 10.7t-NO _x /年 [H42] SPM 削減 : 0.65t-SPM/年 [H42]

(3) 事業の投資効果

1) 事業の目的

神埼佐賀拡幅は、佐賀市郊外周辺の交通混雑緩和や生活環境の改善及び交通安全の向上を支援する事業である。

2) 費用便益分析結果【残事業】

①便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合 計
基準年	平成 25 年度			
供用年	平成 28 年度			
初年便益	2.4億円	0.35億円	0.03億円	2.8億円
基準年における 現在価値 (B)	134億円	8.6億円	4.0億円	146億円

②費用

	事業費	維持管理費	合 計
基準年	平成 25 年度		
単純合計	43億円	17億円	60億円
基準年における 現在価値 (C)	31億円	5.4億円	37億円

③評価指標の算定結果

費用便益比 (C/B)	$B/C = 4.0$
-------------	-------------

※費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

※便益の算定については、「将来交通需要推計の改善について【中間とりまとめ】」に示された第二段階の改善を反映

3) 費用便益分析結果【全事業】

①便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合 計
基準年	平成 25 年度			
供用年	平成 18 年度			
初年便益	2.9億円	0.19億円	0.21億円	3.3億円
基準年における 現在価値 (B)	269億円	14億円	12億円	295億円

②費用

	事業費	維持管理費	合 計
基準年	平成 25 年度		
単純合計	147億円	34億円	181億円
基準年における 現在価値 (C)	163億円	16億円	180億円

③評価指標の算定結果

費用便益比 (C/B)	$B/C = 1.6$
-------------	-------------

※費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

※便益の算定については、「将来交通需要推計の改善について【中間とりまとめ】」に示された第二段階の改善を反映

(4) 事業の進捗状況

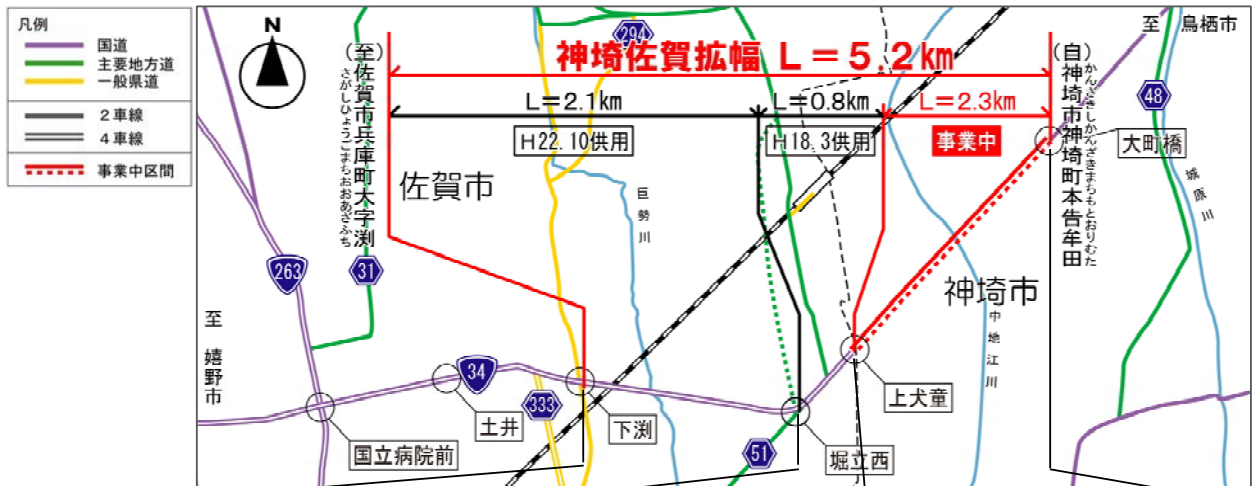
1) 事業の経緯

年度	経緯
平成4年度	事業化
平成7年度	上犬童～堀立西用地買収着手 (L=0.8km)
平成12年度	上犬童～堀立西工事着手 (L=0.8km)
平成16年度	堀立西～下淵用地買収着手 (L=2.1km)
平成17年度	上犬童～堀立西供用 (L=0.8km)
平成18年度	堀立西～下淵工事着手 (L=2.1km)
平成21年度	姉川地区用地買収着手 (L=0.5km)
平成22年度	堀立西～下淵供用 (L=2.1km)
平成25年度	姉川地区工事着手 (L=0.5km)

2) 事業費の進捗状況

	全体事業費	H24年度末進捗	進捗率
事業費	約153億円	約106億円	約70%
うち用地補償費	約60億円	約44億円	約72%

※進捗率は事業費ベース



年度	下淵～堀立西 (L=2.1km)	堀立西～上犬童 (L=0.8km)	上犬童～大町橋 事業中 (L=2.3km)
H4	事業化		
H5			
H6		用地買収着手	
H7			
H8			
H9			
H10			
H11			
H12		工事着手	
H13			
H14			
H15			
H16	用地買収着手		
H17	工事着手	供用開始	
H18			
H19			
H20			
H21			姉川_用地買収着手
H22	供用開始	前回評価(H22)	
H23			
H24			
H25			姉川_工事着手

3) 前回評価時との比較

		前回評価 (H22年度)	今回評価 (H25年度)
延 長		5.2 km	5.2 km
計画交通量		① 35,500台/日 ② 35,400台/日 ③ 23,700台/日 ④ 34,500台/日	① 35,300台/日 ② 35,100台/日 ③ 23,100台/日 ④ 34,600台/日
事業費 (現在価値化後)		約153億円 (約152億円)	約153億円 (約163億円)
B/C	残事業	3.6 = $\frac{136 \text{ 億円}}{37 \text{ 億円}}$	4.0 = $\frac{146 \text{ 億円}}{37 \text{ 億円}}$
	全事業	1.6 = $\frac{276 \text{ 億円}}{169 \text{ 億円}}$	1.6 = $\frac{295 \text{ 億円}}{180 \text{ 億円}}$

※ [] 書き上段：現在価値化後の便益、下段：現在価値化後のコスト

4) 事業費増額の理由

	前回評価 (H22年度)	今回評価 (H25年度)	変更内容	理 由
事業費	約 153 億円	約 153 億円	事業費の変動 なし	—

3. 事業進捗の見込み

(1) 今後の事業の見通し

平成 24 年度末までの事業進捗率は、事業費ベースで約 70%であり、そのうち用地進捗率は約 72%に達しており、引き続き残工事等の事業進捗を図っていく。

(2) 地域の協力体制

下記の組織において、国及び関係機関に対し、積極的な要望活動が実施されている。

◆期成会・連合会等

名 称	主な構成メンバー	活動内容
国道 34 号（神埼佐賀 拡幅・江北バイパス） 整備促進期成会 会長：佐賀市長	佐賀市 小城市 神埼市 江北町 佐賀市議会 小城市議会 神埼市議会 江北町議会	・国道 34 号神埼佐賀拡幅及び江北バイパスの 早期整備の要望 H16. 05. 18 整備局要望 H16. 07. 21 本省要望 H17. 05. 24 整備局要望 H17. 07. 13 本省要望 H18. 05. 31 整備局要望 H18. 07. 19 本省要望 H19. 07. 12 整備局要望 H19. 08. 09 本省要望 H20. 07. 09 整備局要望 H20. 07. 30 本省要望 H21. 07. 08 整備局要望 H21. 11. 19 本省要望 H22. 07. 08 整備局要望 H22. 07. 27 本省要望 H23. 08. 31 整備局要望 H23. 11. 16 本省要望 H24. 07. 27 整備局要望 H24. 11. 20 本省要望

◆協力体制

組織名	業務内容
佐賀市道路課	地元対応及び地域情報窓口
神埼市神埼総合支所建設課	
神埼市千代田総合支所建設課	
佐賀土木事務所道路整備課	
佐賀市土地開発公社	用地先行取得

(3) 環境・景観への取り組み状況

○環境への取り組み状況

神埼佐賀拡幅の供用区間においては、沿道環境の改善を図るために、騒音の低減と雨天時の走行性向上を目的として排水性舗装を行っている。



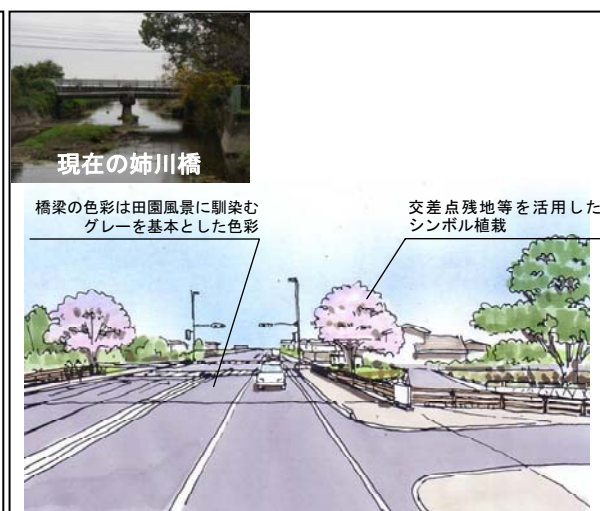
▲ 車道舗装を排水性舗装化
(国道 34 号神埼佐賀拡幅：堀立西～下湊)

○景観への取り組み状況

現在、佐賀市では景観計画が策定され、神埼佐賀拡幅の事業中区間においては、道路附属施設の形状や色彩、植栽による修景、橋梁上部工の色彩など、佐賀平野の田園風景に馴染む道路景観の形成に取り組んでいる。



資料：国道 34 号神埼佐賀拡幅事業景観カルテ（案）



資料：国道 34 号神埼佐賀拡幅事業景観カルテ（案）

▲ 道路附属施設等の景観への取り組みイメージ

▲ 姉川橋交差点の修景計画例

4. コスト縮減や代替案立案等

○コスト縮減

事業実施にあたっては、新技術・新工法の積極的な活用及び建設副産物対策により、着実なコスト縮減に努める。

○代替案立案等

当該事業は、拡幅事業として、都市計画決定のもと整備を進めており、現在までに5.2kmのうち、既に2.9kmが完成している。本ルートは、都市計画に基づいて整備しており、今後の事業計画における事業手法、施設規模については、現在の計画が妥当である。

5. 対応方針（原案）

【 事業継続 】

- 神埼佐賀拡幅は、佐賀市郊外周辺における交通混雑の緩和、交通安全性の向上等を目的として、道路の拡幅を行うものである。
- 費用対効果についても十分高い事業である。
- 事業進捗率は、事業費ベースで約70%[約106億円/約153億円]（平成24年度末）、そのうち用地進捗率は約72%[約44億円/約60億円]となっている。
- なお、佐賀市・神埼市が地元協議の連絡調整を行うなど、地元自治体等からの支援も頂いており、今後の円滑な事業執行が可能である。
- よって、当該事業の完成に向けて事業を継続することとしたい。

卷 末 資 料

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	国道34号 神埼佐賀拡幅
事業主体	九州地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

前提条件	指標	指標チェックの根拠
事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	全事業：費用便益比 (B/C) = 1.6 (経済的価値現在価値 (B-C) = 115億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 6.3%) 採事業：費用便益比 (B/C) = 4.0 (経済的価値現在価値 (B-C) = 110億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 16%)

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指標 (対象となる指標のみ記載。効果を確認されるものは口を■に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力 円滑なモビリティの確保	<ul style="list-style-type: none"> ● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率 □ 現道等における混雑時旅行速度が50km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される □ 現道又は並行区間等における踏切交通量断量が10,000台時/日以上踏切道の除却もしくは交通改善が期待される ■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する □ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる □ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる □ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる □ 農林水産物を主とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上 □ 現道等における、総重量25tの車両もしくは150規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する 	<p>区間b (当該区間/並行区間) について、国道34号神埼佐賀拡幅 (大町橋~上水車交差点) 当該区間等の渋滞損失時間 (現況) : 17.6万人・時間/年 (国道34号) 当該区間等の渋滞損失削減率 : 9割削減 (国道34号)</p>
物流効率化の支援		佐賀市営バス：1日29便の路線バスが運行

1. 活力	都市の再生	<input type="checkbox"/> 都市再生プロジェクトを支援する事業である <input type="checkbox"/> 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する <input type="checkbox"/> 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり <input type="checkbox"/> 中心市街地内で行う事業である <input type="checkbox"/> 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km ² 以下である市街地内での事業である <input type="checkbox"/> D10区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する <input type="checkbox"/> 対象区画が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる		
	国土・地域ネットワークの構築	<input type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自動車道(A路線)としての位置づけ有り <input type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり <input type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する <input type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短时间内で連絡する路線を構成する <input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間を解消する <input type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する		
	個性ある地域の形成	<input type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる <input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	神戸市から佐賀市へのアクセス向上が見込まれる (神戸市⇒佐賀市【全事業】約2分短縮【整備前15分⇒整備後13分】；国道34号神戸佐賀拡幅【大町橋～上大重交差点】) (佐賀市⇒神戸市【全事業】約3分短縮【整備前16分⇒整備後13分】；国道34号神戸佐賀拡幅【大町橋～下羽交差点】)	
	2. 暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	<input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する <input checked="" type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する <input checked="" type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上が期待される <input type="checkbox"/> 特別立法に基づく事業である <input type="checkbox"/> 新規整備の公共施設へ直結する道路である <input type="checkbox"/> 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボリックな道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である <input type="checkbox"/> 歩行者交通量が500台/日以上、自転車交通量が1,000台/日以上、歩行者交通量が500人/日以上の場合に該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる <input type="checkbox"/> バリアフリー新法に基づく特定道路が新たにバリアフリー化される	兵庫北土地区画整理事業(約120ha) 菅野ヶ里歴史公園
		無電柱化による美しい町並みの形成	<input type="checkbox"/> 対象区画が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り <input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
		安全で安心して暮らすための環境	<input checked="" type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	神戸市⇒佐大医学部附属病院 (全事業)約2分短縮【整備前15分⇒整備後13分】；国道34号神戸佐賀拡幅【大町橋～上大重交差点】 (全事業)約3分短縮【整備前16分⇒整備後13分】；国道34号神戸佐賀拡幅【大町橋～下羽交差点】

3. 安全	安全な生活環境の確保	<p>現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる</p> <p>当該区間の自動車交通量が1,000台/2h以上（当該区間が通学路である場合は500台/2h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される</p> <p>近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する</p> <p>対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり</p> <p>緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する</p> <p>並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A路線としての位置づけがある場合）</p> <p>現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される</p> <p>現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する</p> <p>避震路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する</p> <p>幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する</p> <p>密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす</p>	<p>国道34号：緊急輸送道路ネットワーク計画において、第一次緊急輸送道路に位置付けられている</p> <p>震災点検要対策箇所の架替</p>
4. 環境	地球環境の保全 生活環境の改善・保全	<p>対象道路の整備により削減される自動車からのCO₂排出量</p> <p>現道等における自動車からのNO_x排出削減率</p> <p>現道等における自動車からのSPM排出削減率</p> <p>現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある</p> <p>その他、環境や景観上の効果も期待される</p>	<p>CO₂排出削減量：2,428t-00t/年（残事業） 3,450t-00t/年（全事業）</p> <p>評価対象区間（現道等）：国道34号神埼佐賀拡幅（大町橋～下河交差点） 排出削減量：6.0t-NO_x/年、排出削減率：約1割削減（残事業） 排出削減量：10.7t-NO_x/年、排出削減率：約1割削減（全事業）</p> <p>評価対象区間（現道等）：国道34号神埼佐賀拡幅（大町橋～下河交差点） 排出削減量：0.36t-SPM/年、排出削減率：約1割削減（残事業） 排出削減量：0.69t-SPM/年、排出削減率：約1割削減（全事業）</p>
5. その他	他のプロジェクトとの関係	<p>道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている</p> <p>関連する本規模道路事業と一体的に整備する必要あり</p> <p>他機関との連携プログラムに位置づけられている</p> <p>その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる</p>	

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他 の別
国道34号	神埼佐賀拡幅	5.2 km	二次改築	現拡

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
23,100~35,300	4	九州地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成25年度		
単純合計	147億円	34億円	181億円
うち残事業分	43億円	17億円	60億円
基準年における 現在価値 (C)	163億円	16億円	180億円
うち残事業分	31億円	5.4億円	37億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成25年度			
供用年	平成18年度			
単年便益 (初年便益)	2.9億円	0.19億円	0.21億円	3.3億円
基準年における 現在価値 (B)	269億円	14億円	12億円	295億円
うち残事業分	134億円	8.6億円	4.0億円	146億円

③ 結果

費用便益比（事業全体）	1.6
経済的純現在価値（事業全体）	115億円
経済的内部収益率（事業全体）	6.3%
費用便益比（残事業）	4.0
経済的純現在価値（残事業）	110億円
経済的内部収益率（残事業）	16%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析（残事業を対象）

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	23,100～35,300	±10%	1.5 ～ 1.8
事業費	147億円	±10%	1.6 ～ 1.7
事業期間	38年	±20%	1.5 ～ 1.8

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	34,900～35,300	±10%	3.5 ～ 4.5
事業費	43億円	±10%	3.7 ～ 4.4
事業期間	16年	±20%	3.3 ～ 4.5

交通状況の変化

様式-3①

事業名：国道34号 神埼佐賀拡幅

(推計時点 H42年) (事業全体)

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 神埼佐賀拡幅 【事業中区間】 2.3km	交通量	[台/日]	24,000	35,100	
	走行時間	[分]	4.8	2.8	
	走行時間費用	[億円/年]	21	17	
①新設・改築道路 神埼佐賀拡幅 【供用区間】 2.9km	交通量	[台/日]	18,600	30,200	
	走行時間	[分]	4.3	3.5	
	走行時間費用	[億円/年]	14	19	
②主な周辺道路	現道(国道34号) : 5.8km	交通量	[台/日]	27,300	32,200
		走行時間	[分]	12	13
		走行時間費用	[億円/年]	57	70
	国道264号 : 10.0km	交通量	[台/日]	8,100	7,200
		走行時間	[分]	20	20
		走行時間費用	[億円/年]	29	25
	(主)佐賀外環状線 : 12.9km	交通量	[台/日]	9,100	7,100
		走行時間	[分]	27	26
		走行時間費用	[億円/年]	43	32
	(主)諸富西島線 : 12.2km	交通量	[台/日]	12,400	11,600
		走行時間	[分]	22	21
		走行時間費用	[億円/年]	48	44
	(主)佐賀川久保鳥栖線 : 14.9km	交通量	[台/日]	11,800	10,200
		走行時間	[分]	30	28
		走行時間費用	[億円/年]	64	51
③その他道路合計 : 659.6km	走行時間費用	[億円/年]	1,552	1,551	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計 : 720.6km	走行時間短縮便益	[億円/年]	1,829	1,809	19

事業名：国道34号 神埼佐賀拡幅



交通状況の変化

様式-3①

事業名：国道34号 神埼佐賀拡幅

(推計時点 H42年) (残事業)

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 神埼佐賀拡幅 【事業中区間】 2.3km	交通量	[台/日]	27,500	35,100	
	走行時間	[分]	5.0	2.8	
	走行時間費用	[億円/年]	24	17	
①新設・改築道路 神埼佐賀拡幅 【供用区間】 2.9km	交通量	[台/日]	23,500	30,200	
	走行時間	[分]	3.5	3.5	
	走行時間費用	[億円/年]	14	19	
②主な周辺道路	現道(国道34号) : 5.8km	交通量	[台/日]	29,100	32,200
		走行時間	[分]	12	13
		走行時間費用	[億円/年]	62	70
	国道264号 : 10.0km	交通量	[台/日]	7,900	7,200
		走行時間	[分]	20	20
		走行時間費用	[億円/年]	28	25
	(主)佐賀外環状線 : 12.9km	交通量	[台/日]	8,400	7,100
		走行時間	[分]	26	26
		走行時間費用	[億円/年]	38	32
	(主)諸富西島線 : 8.1km	交通量	[台/日]	11,900	11,000
		走行時間	[分]	14	13
		走行時間費用	[億円/年]	29	26
	(主)佐賀川久保鳥栖線 : 6.7km	交通量	[台/日]	12,400	11,700
		走行時間	[分]	14	14
		走行時間費用	[億円/年]	31	28
③その他道路合計 : 671.9km	走行時間費用	[億円/年]	1,594	1,592	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：720.6km	走行時間短縮便益	[億円/年]	1,821	1,809	12

事業名：国道34号 神埼佐賀拡幅



費用便益分析の条件

事業名：国道34号 神埼佐賀拡幅

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	平成25年	
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計 複数時点での推計	<input type="checkbox"/> () <input checked="" type="checkbox"/> (H17・H42)
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
		整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
		いずれかのみ推計の場合	いずれかのみ推計とした理由を記載
	推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサス)
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
		その他()	<input type="checkbox"/>
	開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
		有	<input type="checkbox"/>
		有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の採択理由	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
		その他()	
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)			
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
	採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量程度の路線などが混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。		
	最終配分の速度	<input type="checkbox"/>	
	採用理由を記載		
	その他()	<input type="checkbox"/>	

(3)

		項目	チェック欄	
便 益 の 算 定	休日交通の 影響	考慮しない	■	
		考慮する	□	
		考慮する 場合のみ	面的に考慮	□
			対象路線のみ考慮	□
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
	災害等による 通行止めの 影響	考慮しない	■	
		考慮する	□	
		考慮する 場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	□
	冬期交通の 影響	考慮しない	■	
		考慮する	□	
		考慮する 場合のみ	採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日
			冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載	
	交通流推計の 時点以外の 便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	■	
		その他 ()	□	
	車種別時間 価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	■	
		独自に設定した値を使用	□	
車種別走行 経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	■		
	独自に設定した値を使用	□		
交通事故減少 便益算定	中央分離帯の有無を考慮	■		
	中央分離帯の有無を考慮しない	□		
走行時間短縮・走行 経費減少・交通事故 減少以外の便益	考慮しない	■		
	考慮する	□		
その他				

事業名: 国道34号 神埼佐賀拡幅

(4)

		項目	チェック欄
費用 の 算 定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input type="checkbox"/>
		標準投資パターンを採用	<input type="checkbox"/>
		その他(概略事業計画による値を採用)	<input checked="" type="checkbox"/>
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載	
		当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費(過去3年間:H22~H24)に基づく	
雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input type="checkbox"/>	
	その他		
4. その他			

費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名: 国道34号 神埼佐賀拡幅(事業全体)

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.18	5.2	0.94

年次	年度	割合率	GDP デフレ率	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-14年目	H 4	2.2788	110.6	0.78	1.47		
-13年目	H 5	2.1911	110.9	0.20	0.37		
-12年目	H 6	2.1068	110.8	0.11	0.19		
-11年目	H 7	2.0258	109.9	1.76	2.99		
-10年目	H 8	1.9479	109.5	0.19	0.32		
-9年目	H 9	1.8730	110.4	1.31	2.05		
-8年目	H 10	1.8009	109.9	3.06	4.62		
-7年目	H 11	1.7317	108.4	2.53	3.73		
-6年目	H 12	1.6651	107.2	22.68	32.44		
-5年目	H 13	1.6010	105.7	6.74	9.41		
-4年目	H 14	1.5395	103.8	12.20	16.67		
-3年目	H 15	1.4802	102.3	4.64	6.18		
-2年目	H 16	1.4233	101.0	6.56	8.52		
-1年目	H 17	1.3686	99.6	5.63	7.12		
供用開始年次	H 18	1.3159	98.7	7.78	9.56	0.15	0.19
1年目	H 19	1.2653	97.6	3.15	3.76	0.15	0.18
2年目	H 20	1.2167	96.8	5.11	5.91	0.15	0.18
3年目	H 21	1.1699	95.6	13.68	15.42	0.15	0.17
4年目	H 22	1.1249	93.7	1.11	1.22	0.15	0.17
5年目	H 23	1.0816	92.1	0.88	0.96	0.47	0.50
6年目	H 24	1.0400	92.1	2.34	2.43	0.47	0.49
7年目	H 25	1.0000	92.1	1.41	1.41	0.47	0.47
8年目	H 26	0.9615	92.1	5.08	4.89	0.47	0.45
9年目	H 27	0.9246	92.1	6.42	5.94	0.47	0.43
10年目	H 28	0.8890	92.1	3.11	2.77	0.55	0.49
11年目	H 29	0.8548	92.1	0.95	0.81	0.55	0.47
12年目	H 30	0.8219	92.1	1.93	1.59	0.55	0.45
13年目	H 31	0.7903	92.1	1.93	1.52	0.55	0.44
14年目	H 32	0.7599	92.1	1.94	1.47	0.55	0.42
15年目	H 33	0.7307	92.1	1.94	1.42	0.55	0.40
16年目	H 34	0.7026	92.1	1.95	1.37	0.55	0.39
17年目	H 35	0.6756	92.1	1.95	1.32	0.55	0.37
18年目	H 36	0.6496	92.1	1.95	1.27	0.55	0.36
19年目	H 37	0.6246	92.1	2.93	1.83	0.55	0.35
20年目	H 38	0.6006	92.1	2.90	1.74	0.55	0.33
21年目	H 39	0.5775	92.1	2.86	1.65	0.55	0.32
22年目	H 40	0.5553	92.1	2.86	1.59	0.55	0.31
23年目	H 41	0.5339	92.1	2.59	1.38	0.55	0.29
24年目	H 42	0.5134	92.1			0.90	0.46
25年目	H 43	0.4936	92.1			0.90	0.44
26年目	H 44	0.4746	92.1			0.90	0.42
27年目	H 45	0.4564	92.1			0.90	0.41
28年目	H 46	0.4388	92.1			0.90	0.39
29年目	H 47	0.4220	92.1			0.90	0.38
30年目	H 48	0.4057	92.1			0.90	0.36
31年目	H 49	0.3901	92.1			0.90	0.35
32年目	H 50	0.3751	92.1			0.90	0.34
33年目	H 51	0.3607	92.1			0.90	0.32
34年目	H 52	0.3468	92.1			0.90	0.31
35年目	H 53	0.3335	92.1			0.90	0.30
36年目	H 54	0.3207	92.1			0.90	0.29
37年目	H 55	0.3083	92.1			0.90	0.28
38年目	H 56	0.2965	92.1			0.90	0.27
39年目	H 57	0.2851	92.1			0.90	0.26
40年目	H 58	0.2741	92.1			0.90	0.25
41年目	H 59	0.2636	92.1			0.90	0.24
42年目	H 60	0.2534	92.1			0.90	0.23
43年目	H 61	0.2437	92.1			0.90	0.22
44年目	H 62	0.2343	92.1			0.90	0.21
45年目	H 63	0.2253	92.1			0.90	0.20
46年目	H 64	0.2166	92.1			0.90	0.19
47年目	H 65	0.2083	92.1			0.90	0.19
48年目	H 66	0.2003	92.1			0.90	0.18
49年目	H 67	0.1926	92.1	-30.44	-5.86	0.90	0.17
合計				116.72	163.44	34.10	16.26
単純事業費計				147.16		34.10	

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名: 国道34号 神埼佐賀拡幅(残事業)

				単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)	
				0.20	2.3	0.46	
年次	年度	割戻率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在単価	単純単価	現在単価
-2年目	H 26	0.9615	92.1	5.08	4.89		
-1年目	H 27	0.9246	92.1	6.42	5.94		
供用開始年次	H 28	0.8890	92.1	3.11	2.77	0.09	0.08
1年目	H 29	0.8548	92.1	0.95	0.81	0.09	0.08
2年目	H 30	0.8219	92.1	1.93	1.59	0.09	0.08
3年目	H 31	0.7903	92.1	1.93	1.52	0.09	0.08
4年目	H 32	0.7599	92.1	1.94	1.47	0.09	0.07
5年目	H 33	0.7307	92.1	1.94	1.42	0.09	0.07
6年目	H 34	0.7026	92.1	1.95	1.37	0.09	0.07
7年目	H 35	0.6756	92.1	1.95	1.32	0.09	0.06
8年目	H 36	0.6496	92.1	1.95	1.27	0.09	0.06
9年目	H 37	0.6246	92.1	2.93	1.83	0.09	0.06
10年目	H 38	0.6006	92.1	2.90	1.74	0.09	0.06
11年目	H 39	0.5775	92.1	2.86	1.65	0.09	0.06
12年目	H 40	0.5553	92.1	2.86	1.59	0.09	0.05
13年目	H 41	0.5339	92.1	2.59	1.38	0.09	0.05
14年目	H 42	0.5134	92.1			0.44	0.22
15年目	H 43	0.4936	92.1			0.44	0.22
16年目	H 44	0.4746	92.1			0.44	0.21
17年目	H 45	0.4564	92.1			0.44	0.20
18年目	H 46	0.4388	92.1			0.44	0.19
19年目	H 47	0.4220	92.1			0.44	0.18
20年目	H 48	0.4057	92.1			0.44	0.18
21年目	H 49	0.3901	92.1			0.44	0.17
22年目	H 50	0.3751	92.1			0.44	0.16
23年目	H 51	0.3607	92.1			0.44	0.16
24年目	H 52	0.3468	92.1			0.44	0.15
25年目	H 53	0.3335	92.1			0.44	0.15
26年目	H 54	0.3207	92.1			0.44	0.14
27年目	H 55	0.3083	92.1			0.44	0.14
28年目	H 56	0.2965	92.1			0.44	0.13
29年目	H 57	0.2851	92.1			0.44	0.12
30年目	H 58	0.2741	92.1			0.44	0.12
31年目	H 59	0.2636	92.1			0.44	0.12
32年目	H 60	0.2534	92.1			0.44	0.11
33年目	H 61	0.2437	92.1			0.44	0.11
34年目	H 62	0.2343	92.1			0.44	0.10
35年目	H 63	0.2253	92.1			0.44	0.10
36年目	H 64	0.2166	92.1			0.44	0.09
37年目	H 65	0.2083	92.1			0.44	0.09
38年目	H 66	0.2003	92.1			0.44	0.09
39年目	H 67	0.1926	92.1			0.44	0.08
40年目	H 68	0.1852	92.1			0.44	0.08
41年目	H 69	0.1780	92.1			0.44	0.08
42年目	H 70	0.1712	92.1			0.44	0.08
43年目	H 71	0.1646	92.1			0.44	0.07
44年目	H 72	0.1583	92.1			0.44	0.07
45年目	H 73	0.1522	92.1			0.44	0.07
46年目	H 74	0.1463	92.1			0.44	0.06
47年目	H 75	0.1407	92.1			0.44	0.06
48年目	H 76	0.1353	92.1			0.44	0.06
49年目	H 77	0.1301	92.1			0.44	0.06
合計				35.08	31.48	17.10	5.35
単純事業費計				43.29		17.10	

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

箇所名：国道34号 神崎佐賀拡幅(事業全体)

便益の現在価値算定表

年度 (基準年)	総走行キロの年次別伸び率 (北九州7ppf)				GDP テラート	走行時間短縮便益(億円)			走行経費減少便益(億円)				事故減少便益(億円)		合計 (億円)		
	乗用車種	小型貨物	普通貨物	全車		乗用車種	小型貨物	普通貨物	①計	①×(A)	現在価値 (A)×②	②計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 (③×(A))	便益合計 (①)~(③)	割引率4%
H15	H 18	0.99163	0.99220	0.99671	0.99651	98.7	1.97	0.42	0.51	2.89	3.55	0.09	0.02	0.21	0.26	3.29	4.04
1年目	H 19	0.99762	0.99214	0.99670	0.99651	97.6	1.96	0.41	0.51	2.88	3.44	0.09	0.02	0.21	0.25	3.28	3.92
2年目	H 20	0.99762	0.99208	0.99669	0.99648	96.8	1.96	0.41	0.50	2.87	3.32	0.09	0.02	0.21	0.24	3.27	3.78
3年目	H 21	0.99761	0.99202	0.99668	0.99647	95.6	1.95	0.41	0.50	2.86	3.23	0.09	0.02	0.21	0.23	3.26	3.67
4年目	H 22	0.99761	0.99195	0.99667	0.99646	93.7	1.95	0.40	0.50	2.85	3.15	0.09	0.02	0.21	0.23	3.24	3.59
5年目	H 23	0.99760	0.99189	0.99665	0.99645	92.1	3.91	0.94	0.89	5.75	6.22	0.18	0.04	0.37	0.28	6.38	6.90
6年目	H 24	0.99760	0.99182	0.99664	0.99643	90.0	3.90	0.94	0.89	5.73	5.96	0.18	0.04	0.36	0.29	6.35	6.61
7年目	H 25	0.99759	0.99175	0.99663	0.99642	92.1	3.89	0.93	0.89	5.71	5.71	0.18	0.04	0.34	0.28	6.33	6.33
8年目	H 26	0.99758	0.99169	0.99662	0.99641	92.1	3.89	0.92	0.88	5.69	5.47	0.18	0.04	0.33	0.27	6.31	6.07
9年目	H 27	0.99758	0.99162	0.99661	0.99640	92.1	3.88	0.91	0.88	5.67	5.24	0.18	0.04	0.31	0.28	6.29	5.81
10年目	H 28	0.99757	0.99155	0.99660	0.99638	92.1	5.21	1.01	0.88	6.23	6.23	0.22	0.03	0.37	0.31	7.71	6.85
11年目	H 29	0.99757	0.99147	0.99659	0.99637	92.1	5.20	1.00	0.79	6.99	5.97	0.22	0.03	0.37	0.32	7.68	6.56
12年目	H 30	0.99756	0.99140	0.99657	0.99636	92.1	5.18	0.99	0.79	6.96	5.72	0.22	0.03	0.37	0.31	7.66	6.29
13年目	H 31	0.99755	0.99133	0.99656	0.99634	92.1	5.17	0.98	0.79	6.94	5.48	0.21	0.03	0.37	0.29	7.63	6.02
14年目	H 32	0.99811	0.99165	0.99922	0.99708	92.1	5.16	0.97	0.79	6.91	5.25	0.21	0.03	0.37	0.28	7.60	5.77
15年目	H 33	0.99810	0.99158	0.99922	0.99707	92.1	5.15	0.96	0.79	6.90	5.04	0.21	0.03	0.37	0.27	7.58	5.54
16年目	H 34	0.99810	0.99151	0.99922	0.99706	92.1	5.14	0.95	0.78	6.88	4.83	0.21	0.03	0.37	0.26	7.56	5.31
17年目	H 35	0.99810	0.99144	0.99922	0.99705	92.1	5.13	0.95	0.78	6.86	4.63	0.21	0.03	0.37	0.25	7.54	5.09
18年目	H 36	0.99809	0.99136	0.99922	0.99704	92.1	5.12	0.94	0.78	6.84	4.44	0.21	0.03	0.37	0.24	7.52	4.88
19年目	H 37	0.99809	0.99129	0.99921	0.99704	92.1	5.11	0.93	0.78	6.82	4.26	0.21	0.03	0.37	0.23	7.50	4.69
20年目	H 38	0.99809	0.99121	0.99921	0.99703	92.1	5.10	0.92	0.78	6.80	4.09	0.21	0.03	0.36	0.22	7.48	4.50
21年目	H 39	0.99808	0.99113	0.99921	0.99702	92.1	5.09	0.91	0.78	6.79	3.92	0.21	0.03	0.36	0.21	7.46	4.31
22年目	H 40	0.99808	0.99105	0.99921	0.99701	92.1	5.08	0.91	0.78	6.77	3.76	0.21	0.03	0.36	0.20	7.44	4.13
23年目	H 41	0.99808	0.99097	0.99921	0.99700	92.1	5.07	0.90	0.78	6.75	3.60	0.21	0.03	0.36	0.19	7.42	3.96
24年目	H 42	0.99833	0.99360	1.00074	0.99419	92.1	14.25	2.64	2.59	19.48	10.00	0.45	0.10	0.39	0.48	21.17	10.87
25年目	H 43	0.99833	0.99356	1.00074	0.99416	92.1	14.16	2.62	2.59	19.37	9.56	0.45	0.10	0.39	0.47	21.05	10.39
26年目	H 44	0.99829	0.99352	1.00074	0.99412	92.1	14.06	2.61	2.59	19.26	9.14	0.44	0.10	0.39	0.44	20.94	9.93
27年目	H 45	0.99824	0.99348	1.00074	0.99409	92.1	13.97	2.59	2.60	19.15	8.76	0.44	0.10	0.39	0.44	20.82	9.50
28年目	H 46	0.99820	0.99343	1.00074	0.99406	92.1	13.87	2.57	2.60	19.04	8.36	0.44	0.10	0.39	0.41	20.70	9.09
29年目	H 47	0.99815	0.99339	1.00074	0.99402	92.1	13.78	2.56	2.60	18.93	7.99	0.44	0.10	0.39	0.41	20.58	8.69
30年目	H 48	0.99810	0.99335	1.00074	0.99398	92.1	13.68	2.54	2.60	18.82	7.64	0.43	0.10	0.39	0.41	20.47	8.30
31年目	H 49	0.99805	0.99330	1.00074	0.99395	92.1	13.59	2.52	2.60	18.71	7.30	0.43	0.10	0.39	0.41	20.35	7.94
32年目	H 50	0.99801	0.99326	1.00074	0.99391	92.1	13.50	2.50	2.61	18.61	6.98	0.43	0.10	0.39	0.41	20.23	7.59
33年目	H 51	0.99796	0.99321	1.00074	0.99387	92.1	13.40	2.49	2.61	18.50	6.67	0.42	0.09	0.39	0.41	20.12	7.26
34年目	H 52	0.99791	0.99316	1.00074	0.99384	92.1	13.31	2.47	2.61	18.39	6.38	0.42	0.09	0.39	0.41	20.00	6.93
35年目	H 53	0.99786	0.99312	1.00074	0.99380	92.1	13.21	2.45	2.61	18.28	6.10	0.42	0.09	0.39	0.41	19.88	6.63
36年目	H 54	0.99780	0.99307	1.00074	0.99376	92.1	13.12	2.44	2.61	18.17	5.83	0.41	0.09	0.39	0.41	19.77	6.34
37年目	H 55	0.99775	0.99302	1.00074	0.99372	92.1	13.02	2.42	2.61	18.06	5.57	0.41	0.09	0.39	0.41	19.65	6.06
38年目	H 56	0.99770	0.99297	1.00074	0.99368	92.1	12.93	2.40	2.62	17.95	5.32	0.41	0.09	0.39	0.41	19.53	5.79
39年目	H 57	0.99765	0.99292	1.00074	0.99364	92.1	12.83	2.39	2.62	17.84	5.09	0.41	0.09	0.39	0.41	19.41	5.54
40年目	H 58	0.99759	0.99287	1.00073	0.99360	92.1	12.74	2.37	2.62	17.73	4.86	0.40	0.09	0.39	0.41	19.30	5.29
41年目	H 59	0.99754	0.99282	1.00073	0.99356	92.1	12.65	2.35	2.62	17.62	4.64	0.40	0.09	0.39	0.41	19.18	5.05
42年目	H 60	0.99748	0.99277	1.00073	0.99352	92.1	12.55	2.34	2.62	17.51	4.44	0.40	0.09	0.39	0.41	19.06	4.83
43年目	H 61	0.99742	0.99272	1.00073	0.99347	92.1	12.46	2.32	2.63	17.40	4.24	0.39	0.09	0.39	0.41	18.95	4.61
44年目	H 62	0.99736	0.99266	1.00073	0.99343	92.1	12.36	2.30	2.63	17.29	4.05	0.39	0.09	0.39	0.41	18.83	4.41
45年目	H 63	0.99731	0.99261	1.00073	0.99339	92.1	12.27	2.29	2.63	17.18	3.87	0.39	0.09	0.39	0.41	18.71	4.22
46年目	H 64	0.99725	0.99255	1.00073	0.99334	92.1	12.17	2.27	2.63	17.07	3.70	0.38	0.09	0.39	0.41	18.60	4.03
47年目	H 65	0.99719	0.99250	1.00073	0.99330	92.1	12.08	2.25	2.63	16.96	3.53	0.38	0.09	0.39	0.41	18.48	3.85
48年目	H 66	0.99712	0.99244	1.00073	0.99325	92.1	11.99	2.23	2.64	16.86	3.38	0.38	0.09	0.39	0.41	18.36	3.68
49年目	H 67	0.99706	0.99238	1.00073	0.99321	92.1	11.89	2.22	2.64	16.75	3.23	0.38	0.09	0.39	0.41	18.24	3.52
合計						440.98	83.16	85.92	610.05	289.12	12.26	3.14	12.26	30.44	13.60	666.17	294.96

箇所名：国道34号 神崎佐賀拡幅(残事業)

便益の現在価値算定表

年度 (基準年) H25	総走行キロの年次別伸び率 (北九州7市庁)				GDP 7.1%	走行時間短縮便益(億円)			走行経費減少便益(億円)			事故減少便益(億円)			合計 (億円)	
	乗用車種	小型貨物	普通貨物	全重		乗用車種	小型貨物	普通貨物	①計	①×(A)	現在価値 (A)×②	②	現在価値 (A)×②	③	現在価値 (A)×③	①~③
1年目	0.99157	0.99155	0.99660	0.99638	92.1	1.88	0.40	0.13	2.41	2.14	0.00	0.32	0.03	0.03	2.79	2.48
2年目	0.99157	0.99147	0.99659	0.99637	92.1	1.88	0.39	0.13	2.40	2.05	0.00	0.35	0.03	0.03	2.78	2.38
3年目	0.99155	0.99140	0.99657	0.99636	92.1	1.87	0.39	0.13	2.39	1.97	0.00	0.35	0.03	0.03	2.78	2.29
4年目	0.99155	0.99133	0.99656	0.99634	92.1	1.87	0.39	0.13	2.39	1.89	0.00	0.35	0.03	0.03	2.78	2.19
5年目	0.99810	0.99165	0.99922	0.99708	92.1	1.87	0.38	0.13	2.38	1.81	0.00	0.35	0.03	0.02	2.76	2.10
6年目	0.99810	0.99151	0.99922	0.99706	92.1	1.86	0.38	0.13	2.37	1.73	0.00	0.35	0.03	0.02	2.75	2.00
7年目	0.99810	0.99144	0.99922	0.99705	92.1	1.85	0.37	0.13	2.36	1.66	0.00	0.35	0.03	0.02	2.74	1.92
8年目	0.99809	0.99136	0.99922	0.99704	92.1	1.85	0.37	0.13	2.35	1.59	0.00	0.35	0.03	0.02	2.73	1.84
9年目	0.99809	0.99129	0.99921	0.99704	92.1	1.85	0.37	0.13	2.34	1.53	0.00	0.35	0.03	0.02	2.73	1.77
10年目	0.99809	0.99121	0.99921	0.99703	92.1	1.84	0.36	0.13	2.34	1.46	0.00	0.34	0.03	0.02	2.72	1.70
11年目	0.99808	0.99113	0.99921	0.99702	92.1	1.84	0.36	0.13	2.33	1.40	0.00	0.34	0.03	0.02	2.71	1.63
12年目	0.99808	0.99105	0.99921	0.99701	92.1	1.84	0.36	0.13	2.32	1.35	0.00	0.34	0.03	0.02	2.70	1.57
13年目	0.99808	0.99107	0.99921	0.99700	92.1	1.83	0.35	0.13	2.32	1.29	0.00	0.34	0.03	0.02	2.70	1.50
14年目	0.99338	0.99360	1.00074	0.99419	92.1	8.63	1.58	1.63	11.84	6.08	0.22	0.54	0.28	0.21	12.78	6.57
15年目	0.99333	0.99356	1.00074	0.99416	92.1	8.57	1.57	1.63	11.77	5.81	0.22	0.54	0.28	0.20	12.71	6.28
16年目	0.99329	0.99352	1.00074	0.99412	92.1	8.52	1.56	1.63	11.71	5.56	0.22	0.54	0.28	0.19	12.64	6.00
17年目	0.99324	0.99348	1.00074	0.99409	92.1	8.46	1.55	1.63	11.64	5.31	0.22	0.54	0.28	0.18	12.57	5.73
18年目	0.99315	0.99343	1.00074	0.99406	92.1	8.40	1.54	1.63	11.58	5.08	0.21	0.53	0.28	0.17	12.50	5.48
19年目	0.99310	0.99335	1.00074	0.99398	92.1	8.29	1.52	1.64	11.44	4.86	0.21	0.53	0.28	0.16	12.43	5.24
20年目	0.99305	0.99330	1.00074	0.99395	92.1	8.23	1.51	1.64	11.38	4.64	0.21	0.53	0.28	0.16	12.36	5.02
21年目	0.99301	0.99326	1.00074	0.99391	92.1	8.17	1.50	1.64	11.31	4.44	0.21	0.53	0.28	0.15	12.29	4.80
22年目	0.99296	0.99321	1.00074	0.99387	92.1	8.12	1.49	1.64	11.25	4.24	0.21	0.53	0.28	0.14	12.22	4.58
23年目	0.99291	0.99316	1.00074	0.99384	92.1	8.06	1.48	1.64	11.18	4.06	0.21	0.53	0.28	0.14	12.15	4.39
24年目	0.99286	0.99312	1.00074	0.99380	92.1	8.00	1.47	1.64	11.11	3.88	0.21	0.52	0.28	0.13	12.08	4.19
25年目	0.99280	0.99307	1.00074	0.99376	92.1	7.94	1.46	1.64	11.05	3.71	0.20	0.52	0.28	0.12	12.01	4.00
26年目	0.99275	0.99302	1.00074	0.99372	92.1	7.89	1.45	1.65	10.98	3.54	0.20	0.52	0.28	0.12	11.94	3.83
27年目	0.99270	0.99297	1.00074	0.99368	92.1	7.83	1.44	1.65	10.92	3.39	0.20	0.52	0.28	0.11	11.87	3.66
28年目	0.99265	0.99292	1.00074	0.99364	92.1	7.77	1.43	1.65	10.85	3.24	0.20	0.52	0.28	0.11	11.80	3.50
29年目	0.99259	0.99287	1.00073	0.99360	92.1	7.72	1.42	1.65	10.78	3.09	0.20	0.52	0.28	0.10	11.73	3.34
30年目	0.99254	0.99282	1.00073	0.99356	92.1	7.66	1.41	1.65	10.72	2.96	0.20	0.51	0.28	0.10	11.66	3.20
31年目	0.99248	0.99277	1.00073	0.99352	92.1	7.60	1.40	1.65	10.65	2.83	0.19	0.51	0.28	0.10	11.59	3.07
32年目	0.99242	0.99272	1.00073	0.99347	92.1	7.54	1.39	1.65	10.59	2.70	0.19	0.51	0.28	0.09	11.52	2.92
33年目	0.99236	0.99266	1.00073	0.99343	92.1	7.49	1.38	1.65	10.52	2.58	0.19	0.51	0.28	0.09	11.45	2.79
34年目	0.99231	0.99261	1.00073	0.99339	92.1	7.43	1.37	1.66	10.45	2.46	0.19	0.51	0.28	0.08	11.38	2.66
35年目	0.99225	0.99255	1.00073	0.99334	92.1	7.37	1.36	1.66	10.39	2.36	0.19	0.51	0.28	0.08	11.31	2.55
36年目	0.99219	0.99250	1.00073	0.99330	92.1	7.32	1.35	1.66	10.32	2.25	0.19	0.51	0.28	0.08	11.24	2.44
37年目	0.99212	0.99244	1.00073	0.99325	92.1	7.26	1.34	1.66	10.25	2.15	0.18	0.50	0.28	0.07	11.17	2.32
38年目	0.99206	0.99238	1.00073	0.99321	92.1	7.20	1.33	1.66	10.19	2.05	0.18	0.50	0.28	0.07	11.10	2.22
39年目	0.99200	0.99232	1.00073	0.99316	92.1	7.14	1.32	1.66	10.12	1.96	0.18	0.50	0.28	0.07	11.03	2.13
40年目	0.99193	0.99227	1.00073	0.99312	92.1	7.09	1.31	1.66	10.06	1.87	0.18	0.50	0.28	0.06	10.96	2.02
41年目	0.99187	0.99220	1.00073	0.99307	92.1	7.03	1.30	1.66	9.99	1.79	0.18	0.50	0.28	0.06	10.89	1.94
42年目	0.99180	0.99214	1.00073	0.99302	92.1	6.97	1.29	1.66	9.92	1.71	0.18	0.50	0.28	0.06	10.82	1.85
43年目	0.99173	0.99208	1.00073	0.99297	92.1	6.92	1.28	1.66	9.86	1.63	0.18	0.49	0.28	0.05	10.75	1.76
44年目	0.99166	0.99202	1.00073	0.99292	92.1	6.86	1.27	1.67	9.79	1.56	0.18	0.49	0.28	0.05	10.68	1.69
45年目	0.99159	0.99195	1.00073	0.99287	92.1	6.80	1.26	1.67	9.73	1.49	0.17	0.49	0.28	0.05	10.61	1.61
46年目	0.99152	0.99189	1.00073	0.99282	92.1	6.74	1.25	1.67	9.66	1.42	0.17	0.49	0.28	0.05	10.54	1.54
47年目	0.99145	0.99182	1.00073	0.99277	92.1	6.69	1.24	1.67	9.59	1.36	0.17	0.49	0.28	0.05	10.47	1.48
48年目	0.99138	0.99175	1.00072	0.99271	92.1	6.63	1.23	1.67	9.53	1.24	0.17	0.49	0.28	0.04	10.40	1.41
49年目	0.99130	0.99167	1.00072	0.99266	92.1	6.57	1.22	1.67	9.47	1.17	0.17	0.49	0.28	0.04	10.33	1.34
合計						300.67	55.75	61.27	417.69	133.71	11.38	10.21	23.30	4.04	454.38	146.36

全体事業費内訳

路線名	箇所名	車線数	延長
国道34号	神埼佐賀拡幅	4	5.2km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費					7,630	
改良費					2,606	
		土工	m ²	182,790	441	切土(65,835m ³)盛土(67,115m ³)捨土(49,840m ³)
		軟弱地盤改良工	m ²	21,287	1,372	
		法面工	m ²	1,642	2	人口張芝工
		擁壁工	式	1	173	重力式擁壁、小型動力式、プレキャストL型擁壁、ブロック積
		管渠工	m	60	2	
		函渠工	m	810	326	
		排水工	m	5,080	204	
		中央分離帯工	m	2,542	28	
		雑工	式	1	58	
橋梁費					2,333	
		100m以上	m	283	1,229	連続高架橋1橋
		100m未満	m	89	1,104	中小橋3橋
トンネル費						
		NATM	m			
		シールド	m			
IC・JCT費						
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
舗装費					907	
		車道舗装	m ²	58,209	821	
		歩道舗装	m ²	22,292	86	
付帯施設費					1,784	
		交通管理施設工	式	1	1,784	情報ボックス、防護柵工、案内標識、道路照明、植樹帯、区画線
		遮音壁	m			
②用地及補償費					6,046	
用地費			m ²	67,805	3,044	
		宅地	m ²	49,842	2,710	
		田畑	m ²	17,600	329	
		山林・原野	m ²			
		その他	m ²	363	5	
補償費			式	1	3,002	
③間接経費					1,610	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費等
全体事業費					15,286	

【単価等について】

- 工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用
- 用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

残事業費内訳

路線名	箇所名	車線数	延長
国道34号	神埼佐賀拡幅	4	2.3km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考		
①工事費						2,278		
	改良費						758	
		土工	m ²	167,916	419	切土(60,681m ³)盛土(58,147m ³)捨土(49,088m ³)		
		軟弱地盤改良工	m ²					
		法面工	m ²					
		擁壁工	式	1	90	小型動力式、プレキャストL型擁壁、ブロック積		
		管渠工	m	60	2			
		函渠工	m	544	154			
		排水工	m	603	9			
		中央分離帯工	m	2,266	26			
	雑工	式	1	58				
	橋梁費						976	
		100m以上	m					
		100m未満	m	89	976	中小橋3橋		
	トンネル費							
		NATM	m					
	シールド	m						
	IC・JCT費							
		IC	箇所					
	JCT	箇所						
	舗装費						431	
車道舗装		m ²	31,034	403				
歩道舗装		m ²	11,508	28				
付帯施設費						113		
	交通管理施設工	式	1	113	防護柵工、植樹帯、区画線			
	遮音壁	m						
②用地及補償費						1,680		
	用地費				m ²	31,505	821	
		宅地	m ²	18,742	566			
		田畑	m ²	12,400	250			
		山林・原野	m ²					
		その他	m ²	363	5			
補償費	式	1	859					
③間接経費				式	1	546	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費等	
全体事業費					4,504			

【単価等について】

- 工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用
- 用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

全事業における維持管理費の内訳

路線名	箇所名	車線数	延長
国道34号	神埼佐賀拡幅	4	5.2km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	5.2	585	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	2,996	路面補修、構造物の点検・補修等
維持管理費合計			3,581	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。

残事業における維持管理費の内訳

路線名	箇所名	車線数	延長
国道34号	神埼佐賀拡幅	4	2.3km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	2.3	280	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	1,516	路面補修、構造物の点検・補修等
維持管理費合計			1,796	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。